

2026年度
学生募集要項
・
出願の諸注意

総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型
総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型
総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型
総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型
総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型
総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型
総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜
総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型
海外帰国生徒特別選抜
外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜

名古屋外国語大学では、インターネットによる「ネット出願」のみです。

名古屋外国語大学

目次

1. 試験区分・募集人員・出願資格・試験日程・選抜方法・出願書類・入学検定料等一覧	2
総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型	2
総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型	8
総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型	12
総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型	16
総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型	20
総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型	24
総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜	28
総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型	31
海外帰国生徒特別選抜	35
外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜	40
入学検定料	44
2. ネット出願にあたって	45
3. 試験日程について(試験・合格発表・入学手続)	51
4. 受験にあたって	57
5. 学費・委託徴収費	62
6. 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)	64

注意

2026年度名古屋外国語大学出願時における出願方法および試験日、日程等を記載したものです。
出願する前に必ず熟読して下さい。

出願方法は、インターネットによる「ネット出願」となります。「2. ネット出願にあたって」で、出願方法を確認し、「ネット出願」の環境がない場合は、入試広報室(TEL 0561-75-1748 〈直通〉)に連絡して下さい。

本学所定用紙

下記の本学所定用紙は、名古屋外国語大学ホームページの「受験生サイト」および「ネット出願サイト」にあるPDFファイルよりA4サイズで片面印刷して下さい。

なお、下記の本学所定用紙の出願書類以外に、「出願確認票(提出用)」等の出願書類を必ず提出して下さい。

【総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型】

入学志願票 【本学所定用紙A1】
志望理由書(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙A2】
自己推薦書A(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙A3】
自己推薦書B 【本学所定用紙A4】

【海外帰国生徒特別選抜】

入学志願票(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙I1】
帰国子女に関する証明書 【本学所定用紙I2】
志望理由書(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙I3】

【総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型】

入学志願票 【本学所定用紙B1】
志望理由書(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙B2】
自己推薦書(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙B3】

【外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜】

入学志願票(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙J1】
志望理由書(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙J2】

【総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型】

入学志願票 【本学所定用紙C1】
志望理由書(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙C2】
自己推薦書(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙C3】

【総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型】

入学志願票 【本学所定用紙D1】
志望理由書(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙D2】
自己推薦書(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙D3】

【総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型】

入学志願票 【本学所定用紙E1】
志望理由書(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙E2】
自己推薦書(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙E3】

【総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型】

入学志願票 【本学所定用紙F1】
志望理由書(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙F2】
自己推薦書(2-1)・(2-2) 【本学所定用紙F3】

【総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜】

入学志願票 【本学所定用紙G1】
志望理由書(3-1)～(3-3) 【本学所定用紙G2】

【総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型】

入学志願票 【本学所定用紙H1】
志望理由書(3-1)～(3-3) 【本学所定用紙H2】

1. 試験区分・募集人員・出願資格・試験日程・選抜方法・出願書類・入学検定料等一覧

総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型

募集学部・学科・専攻、年次、募集人員、修業年限

学部	学科	専攻	年次	募集人員
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	第1年次	22名
		英語コミュニケーション専攻		12名
		英語教育専攻		5名
	フランス語学科	5名		
	中国語学科	5名		
世界教養学部	世界教養学科	10名		
	国際日本学科	5名		
現代国際学部	現代英語学科	9名		
	国際教養学科	9名		
	グローバルビジネス学科	9名		
	グローバル共生学科	9名		

修業年限 4年

入学時期

2026年4月

出願資格

次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者または2026年3月31日までに該当する見込みの者で、(4)の資格を有するもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
- (4) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (5) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
- (6) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (7) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

(4) 出願する学部・学科・専攻、資格

学部	学科	専攻	資格 (いずれか)
外国語部	英米語学科	英米語専攻	実用英語技能検定試験(英検) (S-CBTを含む) 2級以上 実用英語技能検定試験(英検) (S-CBTを含む) CSEスコア1980点以上 TOEFL iBT スコア52点以上 TOEIC (L&R) スコア550点以上 IELTS (CDを含む) 5.0以上 ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む) B1 Preliminary以上 ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む) スケールスコア140点以上 国際連合公用語英語検定試験 C級以上 GTEC 960点以上 ※4技能のオフィシャルスコア TEAP(4技能パターン) 225点以上 TEAP CBT 420点以上
		英語コミュニケーション専攻	TOEIC (L&R) スコア550点以上 IELTS (CDを含む) 5.0以上 ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む) B1 Preliminary以上 ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む) スケールスコア140点以上 国際連合公用語英語検定試験 C級以上 GTEC 960点以上 ※4技能のオフィシャルスコア TEAP(4技能パターン) 225点以上 TEAP CBT 420点以上
		英語教育専攻	国際連合公用語英語検定試験 C級以上 GTEC 960点以上 ※4技能のオフィシャルスコア TEAP(4技能パターン) 225点以上 TEAP CBT 420点以上
	フランス語学科	実用英語技能検定試験(英検) (S-CBTを含む) 準2級以上 実用英語技能検定試験(英検) (S-CBTを含む) CSEスコア1728点以上	
	中国語学科	TOEFL iBT スコア45点以上 TOEIC (L&R) スコア490点以上 IELTS (CDを含む) 4.0以上 ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む) A2 key以上 ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む) スケールスコア120点以上 国際連合公用語英語検定試験 D級以上 GTEC 830点以上 ※4技能のオフィシャルスコア TEAP(4技能パターン) 180点以上 TEAP CBT 330点以上	
世界教養学部	世界教養学科	ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む) A2 key以上 ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む) スケールスコア120点以上 国際連合公用語英語検定試験 D級以上 GTEC 830点以上 ※4技能のオフィシャルスコア TEAP(4技能パターン) 180点以上 TEAP CBT 330点以上	
	国際日本学科	国際連合公用語英語検定試験 D級以上 GTEC 830点以上 ※4技能のオフィシャルスコア TEAP(4技能パターン) 180点以上 TEAP CBT 330点以上	
現代国際学部	現代英語学科	国際連合公用語英語検定試験 D級以上 GTEC 830点以上 ※4技能のオフィシャルスコア TEAP(4技能パターン) 180点以上 TEAP CBT 330点以上	
	国際教養学科	※フランス語学科・中国語学科については、以下も対象となります。	
	グローバルビジネス学科	フランス語学科: 実用フランス語技能 検定試験(仏検) 4級以上 DELF A1以上 DELF junior A1以上	
	グローバル共生学科	中国語学科: 中国語検定試験(中検) 4級以上 HSK 3級以上	

※ 資格の等級・スコアについて

資格の有効期限については、一律2023年4月以降に取得したものとします。

また、等級・スコアは、オフィシャル(公式・公認)の合格証明書・スコア等により認められたものに限りま。

■志望学科・専攻について

- ・第三志望の学科まで登録することができます。
- ・合否判定は、第一志望の学科・専攻を優先します。
- ・英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。3専攻をすべて志望しても、志望学科数は1とします。よって、英米語学科の3専攻の他に2つの学科を志望することができます。
- ・英米語学科の3専攻を志望する場合、志望順位にかかわらず、英検2級以上相当の英語関連資格が必要です。
- ・フランス語学科・中国語学科を第一志望とし、フランス語・中国語関連の資格において出願資格を満たす場合、第二志望以降で英米語学科の3専攻を志望することはできません。

(学科・専攻の前の算用数字は、実際の志望順位を示しています。例1～5は、第三志望の学科まで登録した場合です。なお、英米語学科の3専攻は連続した志望順位でなくても登録可能です。)

- (例1) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻
3 英米語学科英語教育専攻 4 グローバルビジネス学科 5 国際日本学科
- (例2) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻
3 グローバルビジネス学科 4 国際日本学科 5 英米語学科英語教育専攻
- (例3) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語教育専攻 3 グローバルビジネス学科
4 国際日本学科
- (例4) 1 英米語学科英米語専攻 2 グローバルビジネス学科 3 国際日本学科
- (例5) 1 フランス語学科 2 グローバルビジネス学科 3 国際日本学科

■専願・併願について

本総合型選抜は、併願制です。従って、本学の他の試験区分ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

■試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2025年 9月 1日(月) 9時～ 2025年 9月 6日(土) 13時
<出願書類郵送締切日> 2025年 9月 6日(土)
[日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 試験日 2025年 9月27日(土)
- (3) 合格発表日 2025年11月 1日(土) 10時
- (4) 第1次入学手続締切日 2025年11月11日(火) 15時まで
- (5) 第2次入学手続締切日 2026年 1月23日(金) 15時まで
- (6) 納付金返還申出期日 2026年 3月31日(火) 17時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。

44ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(2025年9月6日(土) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■選抜方法

書類審査、適性検査、面接の結果を総合して選抜をする。

学 科	専 攻	選 抜 方 法
英 米 語 学 科	英米語専攻	書類審査 適性検査<外国語(英語)の読解および日本語の表現力テスト(90分・100点)> 面 接<出願資格を満たす資格に係る外国語および日本語による口頭試問(個人面接)(段階評価)>
	英語コミュニケーション専攻	
	英語教育専攻	
フランス語学科		書類審査 適性検査<外国語(英語またはフランス語:出願時届出制)の読解および日本語の表現力テスト(90分・100点)> 面 接<出願資格を満たす資格に係る外国語および日本語による口頭試問(個人面接)(段階評価)>
中国語学科		書類審査 適性検査<外国語(英語または中国語:出願時届出制)の読解および日本語の表現力テスト(90分・100点)> 面 接<出願資格を満たす資格に係る外国語および日本語による口頭試問(個人面接)(段階評価)>
世界教養学科		書類審査 適性検査<外国語(英語)の読解および日本語の表現力テスト(90分・100点)> 面 接<出願資格を満たす資格に係る外国語および日本語による口頭試問(個人面接)(段階評価)>
国際日本学科		
現代英語学科		
国際教養学科		
グローバルビジネス学科		
グローバル共生学科		

※ フランス語学科・中国語学科を第一志望学科とし、出願資格とは別に、外部語学検定試験を活用する場合、出願時に届け出る適性検査の言語については、活用する外部語学検定試験の資格と同じ言語となるようにして下さい。

■外部語学検定試験の活用について

・出願資格とは別に、出願時に、次表の本学が指定する外部語学検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「適性検査」の得点に上限10点を加点し、合否判定を行います。加点対象となる外部語学検定試験の資格・等級・スコアは出願資格の基準とは異なりますので注意して下さい。

外 部 語 学 検 定 試 験	対象学科・専攻
<ul style="list-style-type: none"> ・実用英語技能検定試験(英検)(S-CBTを含む) 準1級以上 ・実用英語技能検定試験(英検)(S-CBTを含む) CSEスコア2304点以上 ・TOEFL iBT スコア72点以上 ・TOEIC(L&R, S&W) スコア1095点以上 ・IELTS(CDを含む) 5.5以上 ・ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む) B2 First以上 ・ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む) スケールスコア160点以上 ・GTEC 1190点以上 ※4技能のオフィシャルスコア ・TEAP(4技能パターン) 309点以上 ・TEAP CBT 600点以上 	全学科・専攻
<ul style="list-style-type: none"> ・実用フランス語技能検定試験(仏検) 3級以上 ・DELTA A2以上 ・DELTA junior A2以上 ・TCF A2以上 	フランス語学科
<ul style="list-style-type: none"> ・中国語検定試験(中検) 2級以上 ・HSK 5級以上 	中国語学科

- ・フランス語学科・中国語学科を第一志望学科とし、外部語学検定試験を活用する場合は、出願時に届け出た適性検査の言語に係る外部語学検定試験のみの活用となります。
- ・本学が指定する外部語学検定試験のうち、複数の資格を取得していても、加点上限は10点とします。また、「適性検査」の得点が、外部語学検定試験の活用による加点で100点を超える場合、「適性検査」の得点は100点(満点)を上限とします。
- ・外部語学検定試験の活用を希望する場合は、出願時に届け出て下さい。出願後の追加、変更は認められません。
- ・外部語学検定試験の有効期限については、一律2023年4月以降に取得したものとします。
- ・等級・スコアは、オフィシャル(公式・公認)の合格証明書・スコア等により認められたものに限りま。

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試広報室に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備がある場合は、受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注2) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

※(3)(4)(5)の書類は第一志望の学科・専攻で記入して下さい。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1)出願確認票(提出用) 【総合型選抜共通】 所定用紙印刷	出願確認票(提出用)は、総合型選抜すべての試験区分において共通です。従って、複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。 出願画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷して下さい。
(2)入学志願票 本学所定用紙A1	「3. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外の海外での在留内容について記入して下さい。
(3)志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙A2	① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 以下a～cの内容をすべて含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は認めません。 a. 本学、学部・学科・専攻を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について
(4)自己推薦書A(2-1)・(2-2) 本学所定用紙A3	① 自己推薦書Aは、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 以下a～eの内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。 a. 外国語の学習および出願資格を満たす資格の取得に対する取り組み b. 外国語(英語等)以外の教科・科目に対する学習について c. 学校内外での諸活動等について d. 出願資格を満たす資格以外の資格・検定に対する取り組み e. 自己PR

出 願 書 類	注 意 事 項
(5)自己推薦書B 本学所定用紙A4	自己推薦書Aの内容をふまえ(要約を含む)、出願資格を満たす資格に係る外国語で記載(英語・フランス語は200単語程度、中国語は300字程度)して下さい。
(6)資格取得を証明する書類	<p>【出願資格等】</p> <p>① 入学志願票「1. 資格取得 出願資格を満たす資格」に記載した資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注1)を必ず提出して下さい。(志望するすべての学科・専攻の出願資格を満たす資格として下さい。)</p> <p>② 入学志願票「1. 資格取得 出願資格を満たす資格以外の取得資格」に記載した場合は、その資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注1)を提出して下さい。(語学・情報・商業に関する資格)</p> <p>【外部語学検定試験の活用】</p> <p>① 外部語学検定試験の活用を希望する場合、資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注1)を必ず提出して下さい。</p> <p>② 【出願資格等】の①の書類をもって資格取得を証明する書類とする場合は、提出の必要はありません。</p>
(7)出願資格(1)(2)(3)のいずれかを証明する書類	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑧を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。(注1)</p> <p>③ 外国における12年の課程を修了(見込)した者は、a. 修了(見込)証明書とb. 在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c. 日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。</p> <p>④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。</p> <p>⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a. 高等学校の調査書とb. 高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定審査の合格者は、a. 高等学校の調査書とb. 高等学校卒業程度認定審査の合格証明書を提出して下さい。</p> <p>⑧ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(見込者)は、a. その修了(見込)証明書とb. 成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。</p>

総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型

■募集学部・学科・専攻、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	専 攻	年 次	募集人員
外国語学部	英 米 語 学 科	英米語専攻	第1年次	13名
		英語コミュニケーション専攻		9名
		英語教育専攻		2名
	フランス語学科	2名		
	中国語学科	2名		
世界教養学部	世界教養学科			6名
	国際日本学科			2名
現代国際学部	現代英語学科			5名
	国際教養学科			5名
	グローバルビジネス学科			5名
	グローバル共生学科		5名	

修業年限 4年

■入学時期

2026年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者または2026年3月31日までに該当する見込みの者で、(4)(5)の強い意欲・志を明確にもつもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
 - ⑦ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの
- (4) 本学の教育内容を十分に理解した上で、本学において学ぶ強い意欲をもつ者
- (5) 言語、異文化、国際社会への強い関心を有し、将来、国際社会での活躍を志す者

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試広報室に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備がある場合は、受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注2) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

※(3)(4)の書類は第一志望の学科・専攻で記入して下さい。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1)出願確認票(提出用) [総合型選抜共通] 所定用紙印刷	出願確認票(提出用)は、総合型選抜すべての試験区分において共通です。従って、複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。 出願画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷をして下さい。
(2)入学志願票 本学所定用紙B1	「2. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外の海外での在留内容について記入して下さい。
(3)志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙B2	① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 本総合型選抜の入学受入方針である「本学の教育内容を十分に理解した上で、本学において学ぶ強い意欲をもつ者」「言語、異文化、国際社会への強い関心を有し、将来、国際社会での活躍を志す者」を充分理解し、以下の2つのテーマについて、a～cの内容をすべて含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は認めません。 <テーマ> 「国内外の国際時事に関する具体的な事象を題材に自らの考えを述べる」 「将来、国際社会においてどのような活躍を志すのか」 a. 本学、学部・学科・専攻を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について
(4)自己推薦書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙B3	① 自己推薦書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 本総合型選抜の入学受入方針である「本学の教育内容を十分に理解した上で、本学において学ぶ強い意欲をもつ者」「言語、異文化、国際社会への強い関心を有し、将来、国際社会での活躍を志す者」を充分理解し、以下a～dの内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。 a. 外国語(英語等)の学習に対する取り組み b. 外国語(英語等)以外の教科・科目に対する学習について c. 学校内外での諸活動等について d. 自己PR

出 願 書 類	注 意 事 項
(5)出願資格(1)(2)(3)のいずれかを証明する書類	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑧を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。（注1）</p> <p>③ 外国における12年の課程を修了（見込）した者は、a. 修了（見込）証明書と b. 在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c. 日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。</p> <p>④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。</p> <p>⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a. 高等学校の調査書と b. 高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定審査の合格者は、a. 高等学校の調査書と b. 高等学校卒業程度認定審査の合格証明書を提出して下さい。</p> <p>⑧ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、a. その修了（見込）証明書と b. 成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。</p>

総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型

■募集学部・学科、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	年 次	募集人員
世界教養学部	世界教養学科	第1年次	若干名
現代国際学部	グローバル共生学科		若干名

修業年限 4年

■入学時期

2026年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者または2026年3月31日までに該当する見込みの者で、(4)(5)の強い意欲・志を明確にもつもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
 - ⑦ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの
- (4) 本学世界教養学部世界教養学科・現代国際学部グローバル共生学科の教育内容を十分に理解した上で、本学世界教養学部世界教養学科・現代国際学部グローバル共生学科において学ぶ強い意欲をもつ者
- (5) 世界的な競争と共生が進む現代社会において、個人としてのアイデンティティをもちながら、広い視野に立って培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えて関係を構築するためのコミュニケーション能力と協調性、他者へのおもいやりと寛容さ、豊かな共感性、リスクに強いタフな精神性、新しい価値を創造する能力、次世代までも視野に入れた社会貢献の意識など、多文化共生社会で生じる矛盾や誤解を積極的に解決できる世界人材を志す者

■志望学科について

第二志望の学科を登録することができます。可否判定は、第一志望の学科を優先します。

■専願・併願について

本総合型選抜は、併願制です。従って、本学の他の試験区分ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

■試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2025年 9月 1日(月) 9時～ 2025年 9月 6日(土) 13時
<出願書類郵送締切日> 2025年 9月 6日(土)
[日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 試験日 2025年 9月20日(土)
- (3) 合格発表日 2025年11月 1日(土) 10時
- (4) 第1次入学手続締切日 2025年11月11日(火) 15時まで
- (5) 第2次入学手続締切日 2026年 1月23日(金) 15時まで
- (6) 納付金返還申出期日 2026年 3月31日(火) 17時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。

44ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料
払込期限(2025年9月6日(土) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入
学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■選抜方法

書類審査、適性検査、面接の結果を総合して選抜をする。

- (1) 書類審査
- (2) 適性検査 英語 60分 100点
- (3) 面接 日本語による口頭試問(個人面接)(段階評価)

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試広報室に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備がある場合は、受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注2) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

※(3)(4)の書類は第一志望の学科で記入して下さい。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1)出願確認票(提出用) [総合型選抜共通] 所定用紙印刷	<p>出願確認票(提出用)は、総合型選抜すべての試験区分において共通です。従って、複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。</p> <p>出願画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷をして下さい。</p>
(2)入学志願票 本学所定用紙C1	<p>「2. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外の海外での在留内容について記入して下さい。</p>
(3)志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙C2	<p>① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 本総合型選抜の入学者受入方針である「本学世界教養学部世界教養学科・現代国際学部グローバル共生学科の教育内容を十分に理解した上で、本学世界教養学部世界教養学科・現代国際学部グローバル共生学科において学ぶ強い意欲をもつ者」「世界的な競争と共生が進む現代社会において、個人としてのアイデンティティをもちながら、広い視野に立って培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えて関係を構築するためのコミュニケーション能力と協調性、他者へのおもいやりと寛容さ、豊かな共感力、リスクに強いタフな精神性、新しい価値を創造する能力、次世代までも視野に入れた社会貢献の意識など、多文化共生社会で生じる矛盾や誤解を積極的に解決できる世界人材を志す者」を充分理解し、以下の2つのテーマについて、a～cの内容をすべて含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は認めません。</p> <p><テーマ></p> <p>「異文化と触れ合う機会に直面し、その文化を理解し、その人たちと共に生きていくことについて、自分の経験または考えをわかりやすく述べる」</p> <p>「グローバル化が進むこれからの世界で必要とされる教養や専門性、コミュニケーション能力について自分の考えを述べる」</p> <p>a. 本学、学部・学科を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について</p>

出 願 書 類	注 意 事 項
<p>(4)自己推薦書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙C3</p>	<p>① 自己推薦書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 本総合型選抜の入学受入方針である「本学世界教養学部世界教養学科・現代国際学部グローバル共生学科の教育内容を十分に理解した上で、本学世界教養学部世界教養学科・現代国際学部グローバル共生学科において学ぶ強い意欲をもつ者」「世界的な競争と共生が進む現代社会において、個人としてのアイデンティティをもちながら、広い視野に立って培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えて関係を構築するためのコミュニケーション能力と協調性、他者へのおもいやりと寛容さ、豊かな共感力、リスクに強いタフな精神性、新しい価値を創造する能力、次世代までも視野に入れた社会貢献の意識など、多文化共生社会で生じる矛盾や誤解を積極的に解決できる世界人材を志す者」を充分理解し、以下a～eの内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。</p> <p>a. 外国語(英語等)の学習に対する取り組み</p> <p>b. 外国語(英語等)以外の教科・科目に対する学習について</p> <p>c. 世界の様々な言語や文化への興味・関心について</p> <p>d. 学校内外での諸活動等について</p> <p>e. 自己PR</p>
<p>(5)出願資格(1)(2)(3)のいずれかを証明する書類</p>	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑧を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。(注1)</p> <p>③ 外国における12年の課程を修了(見込)した者は、a. 修了(見込)証明書とb. 在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c. 日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。</p> <p>④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。</p> <p>⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a. 高等学校の調査書とb. 高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定審査の合格者は、a. 高等学校の調査書とb. 高等学校卒業程度認定審査の合格証明書を提出して下さい。</p> <p>⑧ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(見込者)は、a. その修了(見込)証明書とb. 成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。</p>

総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型

■募集学部・学科、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	年 次	募集人員
外国語学部	フランス語学科	第1年次	若干名

修業年限 4年

■入学時期

2026年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者または2026年3月31日までに該当する見込みの者で、(4)(5)の強い意欲・志を明確にもつもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
 - ⑦ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの
- (4) 本学外国語学部フランス語学科の教育内容を十分に理解した上で、本学外国語学部フランス語学科において学ぶ強い意欲をもつ者
- (5) コミュニケーション力の重要性を深く認識し、社会的・文化的な知識を身につけ、フランス語・英語の運用能力を駆使して、グローバル化した世界にはばたこうとする強い志をもつ者

■専願・併願について

本総合型選抜は、併願制です。従って、本学の他の試験区分ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

ただし、同一試験日に実施される本学の総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型、総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型ならびに総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜については併願することはできません。

■試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2025年 9月 1日(月) 9時～ 2025年 9月 6日(土) 13時
<出願書類郵送締切日> 2025年 9月 6日(土)
[日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 試験日 2025年 9月21日(日)
- (3) 合格発表日 2025年11月 1日(土) 10時
- (4) 第1次入学手続締切日 2025年11月11日(火) 15時まで
- (5) 第2次入学手続締切日 2026年 1月23日(金) 15時まで
- (6) 納付金返還申出期日 2026年 3月31日(火) 17時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。

44ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料
払込期限(2025年9月6日(土) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入
学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■選抜方法

書類審査、適性検査、面接の結果を総合して選抜をする。

- (1) 書類審査
- (2) 適性検査Ⅰ 小論文(「グローバル社会のなかのフランスやフランス語圏およびヨーロッパに関連した身近なテーマ(文化・社会)」についての課題文を読み、自分の考えを述べる。)
60分 100点 700字程度(日本語)
- (3) 適性検査Ⅱ 英語(課題提示型英作文) 30分 50点
以下の3課題より1課題を出題し、200単語程度で記述する。
<課題>
「フランス文化のどのような側面にあなたは関心がありますか。具体例を挙げて説明しなさい。」
「英語だけでなく、フランス語も学ぶことには、どのような意味があると思いますか。あなたの意見を述べなさい。」
「フランス語学科の学生として、特にどのようなことに挑戦したいと考えていますか。具体的に述べなさい。」
- (4) 面接 日本語による口頭試問(個人面接)(段階評価)
※各種フランス語関連検定試験における資格取得者に対し、等級・スコアに応じて評価(加点)を実施する。

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試広報室に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備がある場合は、受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注2) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1)出願確認票(提出用) 【総合型選抜共通】 所定用紙印刷	出願確認票(提出用)は、総合型選抜すべての試験区分において共通です。従って、複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。 出願画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷して下さい。
(2)入学志願票 本学所定用紙D1	「2. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外の海外での在留内容について記入して下さい。
(3)志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙D2	① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 本総合型選抜の入学受入方針である「本学外国語学部フランス語学科の教育内容を十分に理解した上で、本学外国語学部フランス語学科において学ぶ強い意欲をもつ者」「コミュニケーション力の重要性を深く認識し、社会的・文化的な知識を身につけ、フランス語・英語の運用能力を駆使して、グローバル化した世界にはばたこうとする強い志をもつ者」を充分理解し、以下a～cの内容をすべて含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は認めません。 a. 本学外国語学部フランス語学科を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について
(4)自己推薦書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙D3	① 自己推薦書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 本総合型選抜の入学受入方針である「本学外国語学部フランス語学科の教育内容を十分に理解した上で、本学外国語学部フランス語学科において学ぶ強い意欲をもつ者」「コミュニケーション力の重要性を深く認識し、社会的・文化的な知識を身につけ、フランス語・英語の運用能力を駆使して、グローバル化した世界にはばたこうとする強い志をもつ者」を充分理解し、以下a～eの内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。 a. 外国語(フランス語・英語等)の学習に対する取り組み b. 外国語(フランス語・英語等)以外の教科・科目に対する学習について c. フランス語やフランス社会・文化への関心について d. 学校内外での諸活動等について e. 自己PR

出 願 書 類	注 意 事 項
(5)資格取得を証明する書類	<p>① 各種フランス語関連検定試験における資格取得者は、入学志願票「3. フランス語関連検定試験資格取得」に記載をし、その資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注1)を必ず提出して下さい。</p> <p>② 資格の有効期限については、一律2023年4月以降に取得したものとします。また、等級・スコアは、オフィシャル(公式・公認)の合格証明書・スコア等により認められたものに限ります。</p>
(6)出願資格(1)(2)(3)のいずれかを証明する書類	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑧を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。(注1)</p> <p>③ 外国における12年の課程を修了(見込)した者は、a. 修了(見込)証明書とb. 在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c. 日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。</p> <p>④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。</p> <p>⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a. 高等学校の調査書とb. 高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定審査の合格者は、a. 高等学校の調査書とb. 高等学校卒業程度認定審査の合格証明書を提出して下さい。</p> <p>⑧ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(見込者)は、a. その修了(見込)証明書とb. 成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。</p>

総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型

■募集学部・学科、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	年 次	募集人員
外国語学部	中国語学科	第1年次	若干名

修業年限 4年

■入学時期

2026年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者または2026年3月31日までに該当する見込みの者で、(4)(5)の強い意欲・志を明確にもつもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
 - ⑦ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの
- (4) 本学外国語学部中国語学科の教育内容を十分に理解した上で、本学外国語学部中国語学科において学ぶ強い意欲をもつ者
- (5) 中国語圏およびアジア地域の事情を深く認識し、外国語力(中国語・英語)を駆使して、中国の文化・社会・経済に関する学びを深めることに対して強い志をもつ者

■専願・併願について

本総合型選抜は、併願制です。従って、本学の他の試験区分ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

ただし、同一試験日に実施される本学の総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型、総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型ならびに総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜については併願することはできません。

■試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2025年 9月 1日(月) 9時～ 2025年 9月 6日(土) 13時
<出願書類郵送締切日> 2025年 9月 6日(土)
[日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 試験日 2025年 9月21日(日)
- (3) 合格発表日 2025年11月 1日(土) 10時
- (4) 第1次入学手続締切日 2025年11月11日(火) 15時まで
- (5) 第2次入学手続締切日 2026年 1月23日(金) 15時まで
- (6) 納付金返還申出期日 2026年 3月31日(火) 17時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。

44ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料
払込期限(2025年9月6日(土) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入
学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■選抜方法

書類審査、適性検査、面接の結果を総合して選抜をする。

- (1) 書類審査
- (2) 適性検査 中国を中心とするアジア事情に関して日本語での文章理解と試問
60分 100点
- (3) 面接 日本語および基礎的な英語に関する口頭試問(個人面接)(段階評価)

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試広報室に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備がある場合は、受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注2) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1)出願確認票(提出用) 【総合型選抜共通】 所定用紙印刷	<p>出願確認票(提出用)は、総合型選抜すべての試験区分において共通です。従って、複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。</p> <p>出願画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷して下さい。</p>
(2)入学志願票 本学所定用紙E1	<p>「2. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外の海外での在留内容について記入して下さい。</p>
(3)志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙E2	<p>① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 本総合型選抜の入学受入方針である「本学外国語学部中国語学科の教育内容を十分に理解した上で、本学外国語学部中国語学科において学ぶ強い意欲をもつ者」「中国語圏およびアジア地域の事情を深く認識し、外国語力(中国語・英語)を駆使して、中国の文化・社会・経済に関する学びを深めることに対して強い志をもつ者」を充分理解し、以下の2つのテーマについて、a～cの内容をすべて含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は認めません。</p> <p><テーマ></p> <p>「アジア事情に関する具体的な事象を例としてあげ、自分の考えを述べる」</p> <p>「将来、中国語圏およびアジア地域において、どのような行動・活躍を志すのか」</p> <p>a. 本学外国語学部中国語学科を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について</p>
(4)自己推薦書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙E3	<p>① 自己推薦書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 本総合型選抜の入学受入方針である「本学外国語学部中国語学科の教育内容を十分に理解した上で、本学外国語学部中国語学科において学ぶ強い意欲をもつ者」「中国語圏およびアジア地域の事情を深く認識し、外国語力(中国語・英語)を駆使して、中国の文化・社会・経済に関する学びを深めることに対して強い志をもつ者」を充分理解し、以下a～eの内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。</p> <p>a. 外国語(中国語・英語等)の学習に対する取り組み b. 外国語(中国語・英語等)以外の教科・科目に対する学習について c. 中国の文化・社会・経済への関心について d. 学校内外での諸活動等について e. 自己PR</p>

出 願 書 類	注 意 事 項
(5)出願資格(1)(2)(3)のいずれかを証明する書類	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑧を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。（注1）</p> <p>③ 外国における12年の課程を修了（見込）した者は、a. 修了（見込）証明書と b. 在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c. 日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。</p> <p>④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。</p> <p>⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a. 高等学校の調査書と b. 高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定審査の合格者は、a. 高等学校の調査書と b. 高等学校卒業程度認定審査の合格証明書を提出して下さい。</p> <p>⑧ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、a. その修了（見込）証明書と b. 成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。</p>

総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型

■募集学部・学科、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	年 次	募集人員
世界教養学部	国際日本学科	第1年次	若干名

修業年限 4年

■入学時期

2026年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者または2026年3月31日までに該当する見込みの者で、(4)(5)の強い意欲・志を明確にもつもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
 - ⑦ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの
- (4) 本学世界教養学部国際日本学科の教育内容を十分に理解した上で、本学世界教養学部国際日本学科において学ぶ強い意欲をもつ者
- (5) コミュニケーション力の重要性を深く認識し、社会的・文化的な知識を身につけ、日本語力・外国語力を駆使して、日本を世界に発信するための学びに対して強い志をもつ者

■専願・併願について

本総合型選抜は、併願制です。従って、本学の他の試験区分ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

ただし、同一試験日に実施される本学の総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型、総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型ならびに総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜については併願することはできません。

■試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2025年 9月 1日(月) 9時～ 2025年 9月 6日(土) 13時
<出願書類郵送締切日> 2025年 9月 6日(土)
[日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 試験日 2025年 9月21日(日)
- (3) 合格発表日 2025年11月 1日(土) 10時
- (4) 第1次入学手続締切日 2025年11月11日(火) 15時まで
- (5) 第2次入学手続締切日 2026年 1月23日(金) 15時まで
- (6) 納付金返還申出期日 2026年 3月31日(火) 17時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。

44ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料
払込期限(2025年9月6日(土) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入
学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■選抜方法

書類審査、適性検査、面接の結果を総合して選抜をする。

- (1) 書類審査
- (2) 適性検査Ⅰ 国語(言語知識と文章表現) 60分 100点
- (3) 適性検査Ⅱ 英語(課題提示型英作文) 30分 50点

以下の3課題より1課題を出題し、200単語程度で記述する。

<課題>

「日本には『無宗教』の人が多くと言われているが、あなたはこの考え方についてどう思うか。日本の社会や文化において宗教はどのような意味を持っているか。それが重要かどうかを含めて、自分の考えを述べなさい。」

「急速な発展を遂げているIT技術は、私たちの生活に大きな影響を与えている。このことに対する懸念も高まりつつあり、オーストラリアのように、16歳未満の子どものSNS(ソーシャルメディア)の利用を禁止する法案が可決された国もある。日本でもそのような制約を課すべきかどうかについて、自分の考えを述べなさい。」

「近年、日本に在住あるいは定住する海外出身者は増加傾向にあり、その中には日本語を十分に、または全く解しない人たちがいる。そのような海外出身者が日本で安心して暮らすために、日本社会は何をするべきか。自分の考えを述べなさい。」

- (4) 面接 日本語および基礎的な英語に関する口頭試問(個人面接)(段階評価)

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試広報室に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備がある場合は、受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注2) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1)出願確認票(提出用) 【総合型選抜共通】 所定用紙印刷	出願確認票(提出用)は、総合型選抜すべての試験区分において共通です。従って、複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。 出願画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷して下さい。
(2)入学志願票 本学所定用紙 F 1	「2. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外の海外での在留内容について記入して下さい。
(3)志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙 F 2	① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 本総合型選抜の入学受入方針である「本学世界教養学部国際日本学科の教育内容を十分に理解した上で、本学世界教養学部国際日本学科において学ぶ強い意欲をもつ者」「コミュニケーション力の重要性を深く認識し、社会的・文化的な知識を身につけ、日本語力・外国語力を駆使して、日本を世界に発信するための学びに対して強い志をもつ者」を充分理解し、以下のテーマについて、a～cの内容をすべて含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は認めません。 <テーマ> 「現在の日本におけるコミュニケーション問題の例をあげ、日本社会に生きる人として自分自身が身につけたいと思うコミュニケーション能力の内容と、それを身につけたいと思う理由について述べる」 a. 本学世界教養学部国際日本学科を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について
(4)自己推薦書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙 F 3	① 自己推薦書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 本総合型選抜の入学受入方針である「本学世界教養学部国際日本学科の教育内容を十分に理解した上で、本学世界教養学部国際日本学科において学ぶ強い意欲をもつ者」「コミュニケーション力の重要性を深く認識し、社会的・文化的な知識を身につけ、日本語力・外国語力を駆使して、日本を世界に発信するための学びに対して強い志をもつ者」を充分理解し、以下a～fの内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。 a. 国語の学習に対する取り組み b. 外国語(英語等)の学習に対する取り組み c. 国語・外国語(英語等)以外の教科・科目に対する学習について d. 日本語・日本文化への関心について e. 学校内外での諸活動等について f. 自己PR

出 願 書 類	注 意 事 項
(5)出願資格(1)(2)(3)のいずれかを証明する書類	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑧を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。（注1）</p> <p>③ 外国における12年の課程を修了（見込）した者は、a. 修了（見込）証明書と b. 在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c. 日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。</p> <p>④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。</p> <p>⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a. 高等学校の調査書と b. 高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定審査の合格者は、a. 高等学校の調査書と b. 高等学校卒業程度認定審査の合格証明書を提出して下さい。</p> <p>⑧ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、a. その修了（見込）証明書と b. 成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。</p>

総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜

■募集学部・学科、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	年 次	募集人員
現代国際学部	グローバルビジネス学科	第1年次	若干名

修業年限 4年

■入学時期

2026年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)の条件をすべて満たす者で、(4)の強い意欲・志を明確にもつもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校の商業に関する学科もしくは総合学科に在籍し、商業ならびに情報に関する科目を合計20単位以上修得し、2024年4月以降に卒業した者または卒業見込みの者
- (2) 英語の学習成績の状況が3.5以上で、学習成績概評がB段階以上の者
- (3) 次の①②③④⑤のいずれかを有する者
 - ①全商簿記実務検定 2級以上
 - ②日商簿記検定 3級以上
 - ③日商PC検定 2級以上
 - ④応用情報技術者試験もしくは基本情報技術者試験 合格
 - ⑤ITパスポート試験 合格

- (4) 本学現代国際学部グローバルビジネス学科の教育内容を十分に理解した上で、本学現代国際学部グローバルビジネス学科において学ぶ強い意欲をもつ者

※ 出願期間前(2025年8月8日(金))に実施される体験授業を必ず受講し、提示される課題を持ち帰り、出願書類に同封し、提出すること。

■専願・併願について

本総合型選抜は、併願制です。従って、本学の他の試験区分ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

ただし、同一試験日に実施される本学の総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型、総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型ならびに総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型については併願することはできません。

■試験日程および入学検定料

- (1) 体験授業申込期間 【ネット申込】 2025年 7月11日(金) 9時～ 2025年 7月31日(木) 17時
- (2) 体験授業日 2025年 8月 8日(金)
- (3) 出願期間 【ネット出願】 2025年 9月 1日(月) 9時～ 2025年 9月 6日(土) 13時
 <出願書類郵送締切日> 2025年 9月 6日(土)
 [日本国内に限り締切日消印有効]
- (4) 試験日 2025年 9月21日(日)
- (5) 合格発表日 2025年11月 1日(土) 10時
- (6) 第1次入学手続締切日 2025年11月11日(火) 15時まで
- (7) 第2次入学手続締切日 2026年 1月23日(金) 15時まで
- (8) 納付金返還申出期日 2026年 3月31日(火) 17時まで
- (9) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。

44ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(2025年9月6日(土) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■体験授業

試験日とは別に、2025年8月8日(金)に実施される体験授業を必ず受講して下さい。

1. 学科の英語に関する授業(60分)
2. 学科の専門分野に関する授業(60分)

また、体験授業内で提示される課題を持ち帰り、出願書類に同封し、提出して下さい。

なお、体験授業内での取り組みについては合否判定に影響を与えるものではありませんが、体験授業を欠席した場合、2025年9月21日(日)に実施される試験は受験できませんので注意して下さい。

■選抜方法

書類審査、面接、課題についての口頭試問の結果を総合して選抜をする。

- (1) 書類審査

※ 高等学校における全体の学習成績の状況が4.3以上の場合、評価(加点)を実施する。

- (2) 面接 日本語による口頭試問(個人面接)(段階評価)
- (3) 課題についての口頭試問(個人)

1. 学科の英語に関する授業の課題について(日本語・英語)(段階評価)
2. 学科の専門分野に関する授業の課題について(日本語)(段階評価)

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試広報室に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備がある場合は、受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注2) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1) 出願確認票(提出用) 【総合型選抜共通】 所定用紙印刷	出願確認票(提出用)は、総合型選抜すべての試験区分において共通です。従って、複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。 出願画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷して下さい。
(2) 入学志願票 本学所定用紙G1	「3. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外の海外での在留内容について記入して下さい。

出 願 書 類	注 意 事 項
(3)志望理由書(3-1)～(3-3) 本学所定用紙G2	<p>① 志望理由書は、(3-1)～(3-3)をすべて提出して下さい。</p> <p>② 本総合型選抜の入学受入方針である「本学現代国際学部グローバルビジネス学科の教育内容を十分に理解した上で、本学現代国際学部グローバルビジネス学科において学ぶ強い意欲をもつ者」を充分理解し、以下a～hの内容を含め、日本語で、1,500字以上1,600字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は認めません。</p> <p>a. 本学現代国際学部グローバルビジネス学科を志望する理由</p> <p>b. 入学後の本学での学習計画について</p> <p>c. 卒業後の進路等について</p> <p>d. 外国語(英語等)の学習に対する取り組み</p> <p>e. 商業の学習に対する取り組み</p> <p>f. 外国語(英語等)・商業以外の教科・科目に対する学習について</p> <p>g. 学校内外での諸活動等について</p> <p>h. 自己PR</p>
(4)資格取得を証明する書類	<p>① 入学志願票「1. 資格取得 出願資格を満たす資格」に記載した資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注1)を必ず提出して下さい。</p> <p>② 入学志願票「1. 資格取得 出願資格を満たす資格以外の取得資格」を記載した場合は、その資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注1)を提出して下さい。(語学・情報・商業に関する資格)</p>
(5)課題(記入用紙)	<p>①・②の記入用紙を提出して下さい。</p> <p>①学科の英語に関する授業の課題</p> <p>②学科の専門分野に関する授業の課題</p>
(6)出願資格(1)(2)を証明する書類	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①・②を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)の調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。(注1)</p>

総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型

■募集学部・学科・専攻、年次、募集人員

学部	学科	専攻	年次	募集人員
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	第1年次	若干名
		英語コミュニケーション専攻		若干名
		英語教育専攻		若干名
	フランス語学科	若干名		
	中国語学科	若干名		
世界教養学部	世界教養学科	若干名		
	国際日本学科	若干名		
現代国際学部	現代英語学科	若干名		
	国際教養学科	若干名		
	グローバルビジネス学科	若干名		
	グローバル共生学科	若干名		

修業年限 4年

■入学時期

2026年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)(4)の条件をすべて満たす者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を2024年4月以降に卒業した者または卒業見込みの者
- (2) 本学第一志望の学部・学科・専攻の教育内容を十分に理解した上で、本学第一志望の学部・学科・専攻において学ぶ強い意欲をもつ者
- (3) 外国語の学習成績の状況が4.0以上の者
- (4) 下記のいずれかの資格を有する者

学部	学科	専攻	資格 (いずれか)
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	実用英語技能検定試験(英検)(S-CBTを含む) 2級以上 実用英語技能検定試験(英検)(S-CBTを含む) CSEスコア1980点以上
		英語コミュニケーション専攻	
		英語教育専攻	
	フランス語学科	TOEFL iBT スコア52点以上 TOEIC(L&R) スコア550点以上	
	中国語学科	IELTS(CDを含む) 5.0以上	
世界教養学部	世界教養学科	ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む) B1 Preliminary以上	
	国際日本学科	ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む) スケールスコア140点以上	
現代国際学部	現代英語学科	国際連合公用語英語検定試験 C級以上	
	国際教養学科	GTEC 960点以上 ※4技能のオフィシャルスコア	
	グローバルビジネス学科	TEAP(4技能パターン) 225点以上	
	グローバル共生学科	TEAP CBT 420点以上	

・フランス語学科・中国語学科については、以下も対象となります。

学部	学科	資格 (いずれか)
外国語学部	フランス語学科	実用フランス語技能検定試験(仏検) 4級以上 DELF A1以上 DELF junior A1以上
	中国語学科	中国語検定試験(中検) 3級以上 HSK 4級以上

※ 資格の等級・スコアについて

資格の有効期限については、一律2023年4月以降に取得したものとします。

また、等級・スコアは、オフィシャル(公式・公認)の合格証明書・スコア等により認められたものに限りま

※ 出願後に実施される体験授業を必ず受講し、提示される課題に取り組むこと。

■志望学科・専攻について

第一志望の学科・専攻のみの登録となります。

■専願・併願について

本総合型選抜は、専願制ですが、本学の他の試験区分ならびに他大学を併願することは差し支えありません。合格した場合は、必ず、本学に入学して下さい。

■試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2025年 9月 1日(月) 9時～ 2025年 9月 6日(土) 13時
 <出願書類郵送締切日> 2025年 9月 6日(土)
 [日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 体験授業日 2025年 9月14日(日)
- (3) 試験日 2025年10月18日(土)
- (4) 合格発表日 2025年11月 1日(土) 10時
- (5) 第1次入学手続締切日 2025年11月11日(火) 15時まで
- (6) 第2次入学手続締切日 2026年 1月23日(金) 15時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。

44ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料
 払込期限(2025年9月6日(土) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入
 学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■体験授業

試験日とは別に、2025年9月14日(日)に実施される体験授業を必ず受講して下さい。また、体験授業内で提示される課題について、体験授業日当日に取り組み、提出して下さい。

1. 学部の英語に関する授業(60分)ならびに課題(70分)
2. 学科・専攻の専門分野に関する授業(60分)ならびに課題(70分)

なお、体験授業日に欠席した場合、2025年10月18日(土)に実施される試験は受験できませんので注意して下さい。

※ 学部の英語に関する授業ならびに課題において、英和辞書(電子辞書不可)の持ち込みは可能です。

■選抜方法

書類審査、面接、課題についての口頭試問の結果を総合して選抜をする。

- (1) 書類審査
- (2) 面接 日本語による口頭試問(個人面接)(段階評価)
- (3) 課題についての口頭試問(個人)
 1. 学部の英語に関する授業で取り組んだ課題について(日本語・英語)(段階評価)
 2. 学科・専攻の専門分野に関する授業で取り組んだ課題について(日本語)(段階評価)

※ 適正な課題についての口頭試問を実施するため、学科・専攻において受験者数が多い場合、課題の記述内容の評価によって、試験が受験できないことがあります。

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試広報室に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備がある場合は、受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注2) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1) 出願確認票(提出用) 【総合型選抜共通】 所定用紙印刷	出願確認票(提出用)は、総合型選抜すべての試験区分において共通です。従って、 <u>複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。</u> 出願画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷して下さい。
(2) 入学志願票 本学所定用紙H1	「3. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外の海外での在留内容について記入して下さい。
(3) 志望理由書(3-1)～(3-3) 本学所定用紙H2	① 志望理由書は、(3-1)～(3-3)をすべて提出して下さい。 ② 本総合型選抜の入学受入方針である「本学第一志望の学部・学科・専攻の教育内容を十分に理解した上で、本学第一志望の学部・学科・専攻において学ぶ強い意欲をもつ者」を充分理解し、以下a～gの内容を含め、日本語で、1,500字以上1,600字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は認めません。 a. 本学、学部・学科・専攻を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について d. 外国語(英語等)の学習に対する取り組み e. 外国語(英語等)以外の教科・科目に対する学習について f. 学校内外での諸活動等について g. 自己PR
(4) 資格取得を証明する書類	入学志願票「1. 資格取得 出願資格を満たす資格」に記載した資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注1)を必ず提出して下さい。

出 願 書 類	注 意 事 項
(5)出願資格(1)(3)を証明する書類	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①・②を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）の調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。（注1）</p>

海外帰国生徒特別選抜

■募集学部・学科・専攻、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	専 攻	年 次	募集人員
外国語学部	英 米 語 学 科	英米語専攻	第1年次	若干名
		英語コミュニケーション専攻		若干名
		英語教育専攻		若干名
	フランス語学科	若干名		
	中国語学科	若干名		
世界教養学部	世界教養学科	若干名		
	国際日本学科	若干名		
現代国際学部	現代英語学科	若干名		
	国際教養学科	若干名		
	グローバルビジネス学科	若干名		
	グローバル共生学科	若干名		

修業年限 4年

■入学時期

2026年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)の条件をすべて満たす者または2026年3月31日までに満たす見込みの者

- (1) 日本の国籍を有する者
- (2) 国の内外を問わず通常の課程による12年の初等・中等教育を修了した者
- (3) 次の①②③④⑤⑥⑦⑧のいずれかに該当する者
 - ① 海外において、当該国の教育課程に基づく高等学校に1学年以上継続して在学し、外国の高等学校を2024年4月1日以降に卒業（修了）した者で、原則として当該国の学校教育制度に基づく大学入学資格を有するもの。なお、高等学校卒業時に実施される国家試験等の統一試験またはこれに準ずる試験を受験していることが望ましい
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程に1学年以上継続して在学し、2024年4月1日以降に修了した者
 - ③ 海外におけるインターナショナルスクールの日本の高等学校に相当する学年に1学年以上継続して在学し、2024年4月1日以降に卒業（修了）した者で、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国の大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格のいずれかを取得したもの
 - ④ 海外における外国の高等学校（文部科学大臣が認定または指定した在外教育施設を含む。）に1学年以上継続して在学し、日本の高等学校もしくは中等教育学校を2024年4月1日以降に卒業した者
 - ⑤ 海外において、通算6年以上または継続4年以上教育を受け、帰国後、日本の高等学校もしくは中等教育学校を2024年4月1日以降に卒業した者
 - ⑥ 海外において正規の教育制度に基づく教育を受け、国内の帰国子女の受け入れを主たる目的として設置された高等学校または帰国子女の受け入れ枠を設けている高等学校ならびに特別な受け入れ体制をもつ高等学校に在学し、学校長が帰国子女と認めた者で、2024年4月1日以降に卒業したもの

- ⑦ 海外において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国の大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格のいずれかを、2024年4月1日以降に取得した者
- ⑧ 本学が帰国生徒と認めた者

■志望学科・専攻について

第一志望の学科・専攻のみの登録となります。

■専願・併願について

本特別選抜は、併願制です。従って、本学の他の試験区分ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

ただし、同一試験日に実施される本学の外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜については併願することはできません。

■試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2025年 9月 8日(月) 9時～ 2025年 9月13日(土) 13時
 <出願書類郵送締切日> 2025年 9月13日(土)
 [日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 試験日 2025年10月12日(日)
- (3) 合格発表日 2025年11月 1日(土) 10時
- (4) 第1次入学手続締切日 2025年11月11日(火) 15時まで
- (5) 第2次入学手続締切日 2026年 1月23日(金) 15時まで
- (6) 納付金返還申出期日 2026年 3月31日(火) 17時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の免除が適用される場合があります。

44ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(2025年9月13日(土) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■選抜方法

書類審査、学力検査、面接の結果を総合して選抜をする。

学 科	専 攻	選 抜 方 法
英 米 語 学 科	英米語専攻	書類審査 学力検査<外国語(英語)(70分・200点)> 学力検査<小論文(600字程度)(60分・100点)> 面 接<外国語についての能力検査を行う場合がある。(個人面接)(段階評価)>
	英語コミュニケーション専攻	
	英語教育専攻	
フランス語学科		書類審査 学力検査<外国語(英語またはフランス語:出願時届出制)(70分・200点)> 学力検査<小論文(600字程度)(60分・100点)> 面 接<外国語についての能力検査を行う場合がある。(個人面接)(段階評価)>
中国語学科		書類審査 学力検査<外国語(英語または中国語:出願時届出制)(70分・200点)> 学力検査<小論文(600字程度)(60分・100点)> 面 接<外国語についての能力検査を行う場合がある。(個人面接)(段階評価)>

学 科	専 攻	選 抜 方 法
世界教養学科		書類審査 学力検査<外国語(英語)(70分・200点)> 学力検査<小論文(600字程度)(60分・100点)> 面 接<外国語についての能力検査を行う場合がある。 (個人面接)(段階評価)>
国際日本学科		
現代英語学科		
国際教養学科		
グローバルビジネス学科		
グローバル共生学科		

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試広報室に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備がある場合は、受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注2) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

※(1)(2)(3)(4)(7)(8)(9)の書類は全員提出して下さい。

※(5)の①の書類は、海外の高等学校の卒業(見込)者で高等学校卒業時に実施される国家試験等の統一試験またはこれに準ずる試験を受験していない場合は提出の必要はありません。

※(6)の書類は、帰国子女として高等学校に入学した者は提出して下さい。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1)出願確認票(提出用) 所定用紙印刷	出願画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願する試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷をして下さい。
(2)入学志願票(2-1)・(2-2) 本学所定用紙11	① 入学志願票は、記載の有無に関わらず、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 「1. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外の海外での在留内容について記入して下さい。
(3)最終出身学校の卒業証明書 もしくは卒業見込証明書	① 海外の高等学校または海外におけるインターナショナルスクールの卒業(見込)者は、高等学校が発行する卒業(見込)証明書または卒業証書(diploma)の写し(注1)を提出して下さい。 ② 日本の高等学校(中等教育学校を含む)または在外教育施設(日本人学校等)の卒業(見込)者は、卒業年月の記載のある調査書を提出して下さい。
(4)高等学校の最終学年を含む 3年間の成績証明書	① できる限り高等学校で厳封された成績証明書を提出して下さい。 ② 学年ごとの高等学校全期間の成績評価がわかる成績証明書を提出して下さい。 ③ 複数の高等学校に在籍した者は、入学・編入学・退学・休学等の年月が記載された成績証明書を在籍したそれぞれの高等学校から直接発行を受けて提出して下さい。ただし、最終の高等学校でそれまでの成績を認定され、3年間すべての成績評価が記載されている場合は、その成績証明書のみ提出して下さい。 ④ 日本の高等学校(中等教育学校を含む)卒業(見込)者で、在学中に留学をした者は、調査書に加え、高等学校に提出した留学期間中の成績証明書の写し(注1)を提出して下さい。

出 願 書 類	注 意 事 項
(5) 国家試験等の統一試験の成績評価証明書	<p>① 海外の高等学校の卒業(見込)者(出願資格(3)の①の該当者)は、当該国の大学入学資格試験、高等学校卒業時に実施される国家試験等の統一試験またはこれに準ずる試験の成績評価証明書 ※ 国家試験等の統一試験については39ページの指示に従って下さい。</p> <p>② 海外におけるインターナショナルスクールの卒業(見込)者(出願資格(3)の③の該当者)または、海外において、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCE A レベルのいずれかを取得した者(出願資格(3)の⑦の該当者)は、以下の証明書等を提出して下さい。</p> <p>国際バカロレア資格 国際バカロレア資格證書の写し(注1)および国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書</p> <p>アビトゥア資格 一般的大学入学資格証明書の写し(注1)および成績評価証明書</p> <p>バカロレア資格 バカロレア資格証明書の写し(注1)および成績評価証明書</p> <p>GCE A レベル GCE A レベルの3科目の成績評価証明書</p>
(6) 帰国子女に関する証明書 本学所定用紙 12	<p>帰国子女(出願資格(3)の⑥の該当者)として出願する者は、学校長が署名・捺印をした本学所定の帰国子女に関する証明書を提出して下さい。</p>
(7) 海外在学証明書	<p>書式は特に定めませんが、外国の学校(高等学校・中学校・小学校)の在籍期間を証明できる書類を提出して下さい。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学した学校が発行した入学年月および卒業年月の記載がある卒業証明書 ・高等学校が発行する調査書(「指導上参考となる諸事項」の欄に留学先の国名、学校名、出国年月、帰国年月の記載があるもの) ・公的機関が作成した留学先の国名、学校名、入学年月、卒業(見込)年月の記載のある書類
(8) 志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙 13	<p>① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 本学への志望理由、入学後の希望等について、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は認めません。</p>
(9) 本人確認できる書類	<p>出願前3ヶ月以内に発行された「戸籍謄本」もしくは「戸籍抄本」を提出して下さい。</p>
(10) 資格取得を証明する書類	<p>① 入学志願票(2-2)の「4. 資格取得」を記載した場合は、提出して下さい。</p> <p>② 語学・情報・商業に関する資格取得を証明する書類または合格證書の写し(注1)を提出して下さい。</p>

■国家試験等の統一試験について

海外の高等学校の卒業(見込)者で、次表にある当該国の大学入学に必要な国家試験等の統一試験を受験している場合、科目別の評価が明示された成績評価証明書を提出して下さい。

注1) 成績評価証明書は、できる限り高等学校または発行機関により封筒に厳封されたものを提出して下さい。

注2) 成績評価証明書が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

教育制度	試験名
(1)アメリカ合衆国の教育制度によるもの	次のいずれかの試験を受験し、最新のスコアの写し(注2)を提出して下さい。 ① SAT Reasoning Test ② ACT ③ TOEFL
(2)イギリスの教育制度によるもの	GCE Aレベル (General Certificate of Education Advanced Level) の3科目の成績評価証明書を提出して下さい。
(3)フランスの教育制度によるもの	Baccalauréat の成績評価証明書を提出して下さい。 (Option Internationale du Baccalauréatでも可。) ※ 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。
(4)ドイツの教育制度によるもの	Abitur の成績評価証明書を提出して下さい。 ※ 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。
(5)ニュージーランドの教育制度によるもの	NCEA Level 3 (National Certificate of Educational Achievement Level 3)の成績評価証明書を提出して下さい。 ※ Year 13 在学中でNCEA Level 3 未受験の場合は、TOEFL等を受験して、その成績証明書を提出することが望ましい。
(6)オーストラリアの教育制度によるもの	各州の定める統一試験の成績評価証明書を提出して下さい。 ※ 12年生在学中で各州の定める統一試験を未受験の場合は、TOEFL等を受験して、その成績証明書を提出することが望ましい。
(7)カナダの教育制度によるもの	各州の教育省が定める高等学校の卒業要件を満たし、州の統一試験等の成績が記載されていれば、出願書類(4)の成績証明書のみでかまいません。 ※ 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。
(8)その他の国の教育制度によるもの	① 統一試験等の制度がある国の場合は、その規則に従って受験した成績評価証明書を提出して下さい。その際、統一試験制度についての公式資料をあわせて提出して下さい。 ② 統一試験等の制度がない国の場合は、できる限りTOEFL等の試験を受験して、その成績評価証明書を提出して下さい。 ※ 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。

外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜

■募集学部・学科、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	年 次	募集人員
現代国際学部	グローバル共生学科	第1年次	若干名

修業年限 4年

■入学時期

2026年 4月

■出願資格

次の(1)(2)(3)(4)の条件をすべて満たす者で、(5)(6)(7)のいずれかに該当するものまたは2026年3月31日までに該当する見込みのもの

- (1) 日本の国籍を有しない者もしくは日本の国籍を取得して6年以内の者(2026年3月31日時点)
- (2) 入国後の在留期間が通算で9年以内の者(小学校入学前の在留期間を除く、2026年3月31日時点)
- (3) 出入国管理及び難民認定法において、「留学」以外の在留資格によって日本に在留する者
- (4) 本学現代国際学部グローバル共生学科の教育内容を十分に理解した上で、本学現代国際学部グローバル共生学科において学ぶ強い意欲をもつ者
- (5) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (6) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (7) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
 - ⑦ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
 - ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

■特別選抜の方針

目的

日本で生まれ育った外国にルーツを持つ生徒に対し、高等教育への均等な機会を確保するとともに、本学が掲げるグローバル人材の育成、ならびに現代国際学部グローバル共生学科が掲げる多文化共生社会の実現に寄与できる人材の養成を目的とする。

評価する能力

学力検査による外国語(英語)と日本語の読解力と表現力
書類審査・面接による論理的思考力と日本語の表現力

期待する成果・効果および実施する合理的理由

外国にルーツを持つ生徒の選考において、日本語の語学力の制約を考慮することによって、本来の潜在能力を正しく評価することができる。入学後は日本語の読解力や表現力の支援、母語維持のための語学教育等の配慮によって、その能力を伸ばす機会を提供することは、多文化社会の新しい担い手の養成につながる事が期待できる。また、外国にルーツを持つ生徒を受け入れることによって、学びの場の多文化化がいつそう促進され、外国にルーツを持つ学生以外にも、文化的多様性や人権意識等への理解を深めることができる。

■専願・併願について

本特別選抜は、併願制です。従って、本学の他の試験区分ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

ただし、同一試験日に実施される本学の海外帰国生徒特別選抜については併願することはできません。

■試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2025年 9月 8日(月) 9時～ 2025年 9月13日(土) 13時
<出願書類郵送締切日> 2025年 9月13日(土)
[日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 試験日 2025年10月12日(日)
- (3) 合格発表日 2025年11月 1日(土) 10時
- (4) 第1次入学手続締切日 2025年11月11日(火) 15時まで
- (5) 第2次入学手続締切日 2026年 1月23日(金) 15時まで
- (6) 納付金返還申出期日 2026年 3月31日(火) 17時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の免除が適用される場合があります。

44ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(2025年9月13日(土) 23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■選抜方法

書類審査、学力検査、面接の結果を総合して選抜をする。

- (1) 書類審査
- (2) 学力検査 外国語(英語) 70分 200点
- (3) 学力検査 小論文(600字程度) 60分 100点
- (4) 面接 外国語についての能力検査を行う場合がある。(個人面接)(段階評価)

※ 実用英語技能検定試験(英検)(S-CBTを含む)2級以上またはCSEスコア1980点以上、TOEFL iBTスコア52点以上、TOEIC(L&R)スコア550点以上、IELTS(CDを含む)5.0以上、ケンブリッジ英語検定試験(リングスキルを含む)B1 Preliminary以上またはスケールスコア140点以上、国際連合公用語英語検定試験C級以上、GTEC(4技能)960点以上、TEAP(4技能パターン)225点以上、TEAP CBT420点以上の資格取得者に対し、学力検査 外国語(英語)の得点を満点とし、英語の受験を免除する。

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試広報室に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備がある場合は、受け付けできませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注2) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。原本証明については、インターネット等で検索して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1)出願確認票(提出用) 所定用紙印刷	出願画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願する試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷をして下さい。
(2)入学志願票(2-1)・(2-2) 本学所定用紙J1	入学志願票は、記載の有無に関わらず、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。
(3)志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙J2	① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 本学への志望理由、入学後の希望等について、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は認めません。
(4)本人確認できる書類 (国籍に関わる書類)	① 外国籍の者は、出願前3ヶ月以内に発行された「住民票の写し(本人の氏名・生年月日・国籍・在留資格・在留期間・在留カード等番号・世帯主の氏名・世帯主との続柄が記載されているもの)」ならびに「在留カードの写し(両面)」(注1)を提出して下さい。また、出願時に日本国外に居住している場合は、「戸籍謄本」もしくは「出生証明書」を提出して下さい。 ② 日本国籍を取得して6年以内の者は、出願前3ヶ月以内に発行された日本国籍を取得して6年以内であることが記載されている、「戸籍謄本」もしくは「戸籍抄本」を提出して下さい。
(5)入国後の在留期間が通算で9年以内であることを証明する書類	出入国在留管理庁から開示される「外国人出入国記録の写し(生年月日以降から請求時までの開示内容)」を提出して下さい。
(6)資格取得を証明する書類	① 資格取得により、学力検査 外国語(英語)の得点を満点とし、英語の受験免除を希望する場合、入学志願票(2-2)の「4. 資格取得」に記載し、資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注1)を必ず提出して下さい。 ② 資格の有効期限については、一律2023年4月以降に取得したものとします。また、等級・スコアは、オフィシャル(公式・公認)の合格証明書・スコア等により認められたものに限りま。

出 願 書 類	注 意 事 項
(7)出願資格(5)(6)(7)のいずれかを証明する書類	<p>※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑧を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。</p> <p>① 日本の高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。</p> <p>② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。（注1）</p> <p>③ 外国における12年の課程を修了（見込）した者は、a. 修了（見込）証明書と b. 在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c. 日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。</p> <p>④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。</p> <p>⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a. 高等学校の調査書と b. 高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。</p> <p>⑦ 高等学校卒業程度認定審査の合格者は、a. 高等学校の調査書と b. 高等学校卒業程度認定審査の合格証明書を提出して下さい。</p> <p>⑧ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（見込者）は、a. その修了（見込）証明書と b. 成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。</p>

入学検定料

入学検定料は、各試験区分の1出願ごとに定められていますが、複数出願する場合、入学検定料の割引・免除が適用されます。

9月から11月にかけて実施される試験区分を対象とした「学校推薦型選抜・総合型選抜・特別選抜 入学検定料フリーパス」により、どのような試験区分の出願に関わらず、入学検定料の割引（【ネット出願 総合型選抜割引】）・免除（【ネット出願 特別選抜 入学検定料免除】・【ネット出願 学校推薦型選抜(一般公募) 入学検定料免除】）の適用により、入学検定料は上限35,000円となります。

■【ネット出願 総合型選抜割引】

- ・入学検定料の割引は、「一括同時出願」に限り認められます。
- ・「一括同時出願」とは、「ネット出願」により、一度で同時登録した場合です。従って、出願後の追加、変更、取消は認められません。
- ・「一括同時出願」による入学検定料の割引が適用となる試験区分は以下の通りです。

試験区分	入学検定料	
	1出願	2出願以上
総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型	35,000円 ※1出願または2出願以上でも同額	
総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型		
総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型		
総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型		
総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型		
総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型		
総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜		
総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型		

■【ネット出願 特別選抜 入学検定料免除】

「ネット出願」で、「総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型」「総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型」「総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型」「総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型」「総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型」「総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型」「総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜」「総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型」に、1出願以上をした場合、「海外帰国生徒特別選抜」「外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜」の入学検定料が免除されます。

【ネット出願 学校推薦型選抜(一般公募) 入学検定料免除】について

「ネット出願」で、「総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型」「総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型」「総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型」「総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型」「総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型」「総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型」「総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜」「総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型」「海外帰国生徒特別選抜」「外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜」に、1出願以上をした場合、「学校推薦型選抜(一般公募)」の入学検定料が免除されます。

2. ネット出願にあたって

出願期間等

試験区分	出願期間	出願書類郵送締切日	入学検定料払込期間
総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型	2025年 9月 1日(月) 9時 } 9月 6日(土) 13時	2025年 9月 6日(土) ※締切日消印有効	2025年 9月 1日(月) 9時 } 9月 6日(土) 23時59分
総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型			
総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型			
総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス 人材志向型			
総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型			
総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型			
総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科 卒業生選抜			
総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型	2025年 9月 8日(月) 9時 } 9月13日(土) 13時	2025年 9月13日(土) ※締切日消印有効	2025年 9月 8日(月) 9時 } 9月13日(土) 23時59分
海外帰国生徒特別選抜			
外国にルーツを持つ 生徒対象特別選抜			

- ・上記の出願期間に、インターネットにより登録を行い、入学検定料を期限までに払い込み、**出願書類**(46ページ参照)を締切日(**締切日消印有効**)までに郵送して下さい。
- ・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行ってください。入学検定料払込期限までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行ってください。
- ・身体に障害のある方、けが等で移動に支障のある方は、試験室等について特別な措置をとる場合がありますので、出願する前に必ず入試広報室(TEL 0561-75-1748 〈直通〉)に連絡して下さい。
- ・インターネット環境の不調等により、出願期間までに登録が完了しなかった場合、出願期間最終日の14時までには必ず入試広報室(TEL 0561-75-1748 〈直通〉)に連絡して下さい。
- ・コンビニエンスストアでの払い込みの場合は営業時間内、Pay-easy〈ペイジー〉対応銀行のATMによる払い込みの場合は稼働時間内となります。また、Pay-easy〈ペイジー〉対応銀行(一部のPay-easy〈ペイジー〉対応銀行以外も含む)のネットバンキングによる払い込みの場合やクレジットカード決済による払い込みの場合、メンテナンス等でサービスが停止することがありますので注意して下さい。
- ・いったん払い込まれた入学検定料は、いかなる理由(受験辞退を含む)でも返還できません。

出願書類について

- ・出願書類は一括して、市販の角形2号(240mm×332mm)の大きさの封筒に入れ、必ず「速達・簡易書留」で郵送して下さい。事前に出願資格を証明する書類等を取り寄せておくようにして下さい。
- ・各出願書類については、試験区分に記載の該当ページにて必ず確認して下さい。
- ・同一名称の出願書類であっても、試験区分によって別様式の所定用紙が用意されていますので、必ず、出願する試験区分の様式を使用して下さい。
- ・出願書類は、黒のボールペンを用いて、ていねいに記入して下さい。

試験区分	出願確認票 (提出用)	出願資格を証明する書類	その他の書類 ※【 】は本学所定用紙
総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型 (6ページ参照)	1枚 ※2出願以上の 場合も1枚。 (一括同時出 願に限る。)	●調査書 および 各種証明書	<ul style="list-style-type: none"> ●入学志願票【A1】 ●志望理由書(2-1)・(2-2)【A2】 ●自己推薦書A(2-1)・(2-2)【A3】 ●自己推薦書B【A4】 ●資格取得を証明する書類 【出願資格等】 <ul style="list-style-type: none"> ・出願資格を満たす資格の証明 ・出願資格を満たす資格以外の取得 資格の証明 (入学志願票に記載した場合) 【外部語学検定試験の活用】 <ul style="list-style-type: none"> ・取得資格の証明 (活用を希望した場合)
総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型 (10ページ参照)		●調査書 および 各種証明書	<ul style="list-style-type: none"> ●入学志願票【B1】 ●志望理由書(2-1)・(2-2)【B2】 ●自己推薦書(2-1)・(2-2)【B3】
総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型 (13ページ参照)		●調査書 および 各種証明書	<ul style="list-style-type: none"> ●入学志願票【C1】 ●志望理由書(2-1)・(2-2)【C2】 ●自己推薦書(2-1)・(2-2)【C3】
総合型選抜Ⅲ グローバル・フラン ス人材志向型 (18ページ参照)		●調査書 および 各種証明書	<ul style="list-style-type: none"> ●入学志願票【D1】 ●志望理由書(2-1)・(2-2)【D2】 ●自己推薦書(2-1)・(2-2)【D3】 ●資格取得を証明する書類 (入学志願票に記載した場合)
総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型 (21ページ参照)		●調査書 および 各種証明書	<ul style="list-style-type: none"> ●入学志願票【E1】 ●志望理由書(2-1)・(2-2)【E2】 ●自己推薦書(2-1)・(2-2)【E3】
総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケー ション型 (25ページ参照)		●調査書 および 各種証明書	<ul style="list-style-type: none"> ●入学志願票【F1】 ●志望理由書(2-1)・(2-2)【F2】 ●自己推薦書(2-1)・(2-2)【F3】
総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科 卒業生選抜 (29ページ参照)		●調査書 および 各種証明書	<ul style="list-style-type: none"> ●入学志願票【G1】 ●志望理由書(3-1)～(3-3)【G2】 ●資格取得を証明する書類 <ul style="list-style-type: none"> ・出願資格を満たす資格の証明 ・出願資格を満たす資格以外の取得 資格の証明 (入学志願票に記載した場合) ●課題(記入用紙)
総合型選抜Ⅳ 高大接続・ 体験授業型 (33ページ参照)		●調査書 および 各種証明書	<ul style="list-style-type: none"> ●入学志願票【H1】 ●志望理由書(3-1)～(3-3)【H2】 ●資格取得を証明する書類 <ul style="list-style-type: none"> ・出願資格を満たす資格の証明

試験区分	出願確認票 (提出用)	出願資格を証明する書類		その他の書類 ※【 】は本学所定用紙
海外帰国生徒 特別選抜 (37ページ参照)	1枚	●最終出身学校の卒業証明書 もしくは卒業見込証明書	1通	●入学志願票(2-1)・(2-2)【I1】 ●国家試験等の統一試験の成績評価証明書 (出願資格(3)の①③⑦の該当者) ●帰国子女に関する証明書【I2】 (出願資格(3)の⑥の該当者) ●海外在学証明書 ●志望理由書(2-1)・(2-2)【I3】 ●本人確認できる書類 ●資格取得を証明する書類 (入学志願票(2-2)に記載した場合)
外国にルーツを持つ 生徒対象特別選抜 (42ページ参照)		●調査書 および 各種証明書		

出願手順

■名古屋外国語大学ホームページにアクセス

<https://www.nufs.ac.jp/>

・名古屋外国語大学ホームページにアクセスし、トップ画面の「ネット出願」をクリックして下さい。

■出願に必要な情報を入力

・「ネット出願」をクリックすると、「名古屋外国語大学 2026年度インターネット出願ガイダンス」の画面が表示されます。ネット出願に関する手順や注意事項が表示されますので、必ず読んで下さい。

・読み終わったら、「個人情報の取り扱い」に同意し、「マイページ」をクリックして下さい。次に「利用規約」を確認して下さい。「マイページ利用者登録」画面に遷移します。

・「マイページ」の登録については、以下を確認して下さい。

既に登録している方は、登録のメールアドレスとパスワードを入力し、ログインをして下さい。

- ①出願をするには「マイページ」の利用者登録が必要です。受信可能なメールアドレスを用意して下さい。
- ②1人につき必ず1つのメールアドレスで登録をして下さい。登録したメールアドレスはマイページにログインする際に必要となります。
- ③ドメイン指定受信をしている場合、「@52school.com」「@nufs.ac.jp」を受信できるように設定して下さい。
- ④ここで登録したメールアドレスに利用者登録を完了(本登録)させる「利用者登録確認」メールを配信します。
- ⑤「利用者登録確認」メールが受信ボックスに見当たらない場合は、迷惑メールフォルダー等に入っていないか確認して下さい。
- ⑥「利用者登録確認」メールに記載のURLをクリックして下さい。マイページ用のパスワード設定画面に遷移します。URLは24時間を過ぎると無効となります。
- ⑦マイページ用のパスワードを入力して下さい。パスワード登録後、「マイページ」のトップページへ遷移します。

・出願登録については、以下を確認して下さい。

なお、総合型選抜に出願をし、海外帰国生徒特別選抜もしくは外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜に志願する場合は、併せて、入学検定料の免除制度(44ページ)ならびに入学検定料の免除制度が適用される場合の出願手順(50ページ)について確認して下さい。

- ①「マイページ」の「STEP2 基本情報の登録と確認」より個人情報と証明写真の登録が完了すると出願登録をすることができます。個人情報は出願時に表示されます。
- ②「マイページ」の「STEP3 出願登録」をクリックし、画面の指示に従って、出願登録を行って下さい。
- ③出願する試験区分、志望学科・専攻、選択科目等の志願情報の登録ならびに氏名等の個人情報の確認・登録をして下さい。
- ④入学検定料の払い込み方法を確認して下さい。
- ⑤「出願確認票(確認用)」を印刷し、出願内容の確認を行って下さい。
- ⑥「検定料のお支払いサイト」で、入学検定料の払い込みを行って下さい。クレジットカード、コンビニエンスストア、銀行から選択して下さい。クレジットカードの場合は、決済のガイダンスに従って、個人情報等を入力して下さい。コンビニエンスストアの場合は、店頭設置端末か店頭レジで、銀行の場合は、ATMかネットバンキングとなります。

クレジットカード

・VISA ・MasterCard ・JCB ・AMERICAN EXPRESS ・Diners Club

コンビニエンスストア

〈店頭設置端末〉

・ローソン ・ミニストップ ・ファミリーマート

〈店頭レジ〉

・セブン-イレブン ・セイコーマート ・デイリーヤマザキ ・ヤマザキデイリーストア

銀行

〈ATM〉

・ゆうちょ銀行 ・三菱UFJ銀行 ・みずほ銀行 ・三井住友銀行 ・りそな銀行

・各地方銀行 他

〈ネットバンキング〉

・auじぶん銀行 ・住信SBIネット銀行 ・楽天銀行

・ゆうちょ銀行 ・三菱UFJ銀行 ・みずほ銀行 ・三井住友銀行 ・りそな銀行

・各地方銀行 ・各信用金庫 ・各信用組合 他

- ⑦「出願確認票(提出用)」を、2部(本学郵送用および本人保管用)印刷して下さい。また、「宛名ラベル」、「その他の必要書類」の印刷も行して下さい。プリンターが使用できない場合は、コンビニエンスストアのプリントアウトサービス等を利用して下さい。
- ⑧出願内容の確認等をする場合、「マイページ」の「STEP4 出願確認」をクリックし、「出願内容の確認」、「検定料のお支払いサイト」への移行、「出願確認票(提出用)」の印刷、「宛名ラベル」の印刷、「その他の必要書類」の印刷の再表示をすることができます。

■入学検定料と払込方法

- (1) 入学検定料については2ページからの「1. 試験区分・募集人員・出願資格・試験日程・選抜方法・出願書類・入学検定料等一覧」を参照して下さい。
- (2) 払込期間については45ページを参照して下さい。
- (3) 払込手数料について
・クレジットカード、コンビニエンスストア、銀行のいずれの場合も、払込手数料は個人負担(990円)となります。

(4) 払込方法について

・入学検定料の詳しい払込方法については、「出願登録完了」画面の「2. 入学検定料のお支払い」にある「検定料のお支払いサイト」で確認をして下さい。

<p style="text-align: center;">クレジットカード</p> <p>「クレジットカード」ボタンをクリックし、カード情報等を入力すると、登録と同時に決済となります。</p>	<p style="text-align: center;">ネットバンキング</p> <p>「ネットバンキング」ボタンをクリックし、利用したい金融機関を選択し、ネットバンキングサイトから入学検定料を支払って下さい。 ※事前にネットバンキングの利用手続が必要です。</p>
---	---

コンビニエンスストア					銀行ATM
セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキ デイリーストア	セイコーマート	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	Pay-easy 対応ATM
 店頭レジ	 店頭レジ	 店頭レジ	 Loppi	 マルチコピー機	
レジで 「インターネット 代金支払」と伝える	レジで 「オンライン決済」 と伝える	レジで 「インターネット 支払」と伝える	「各種番号を お持ちの方」 を選択	「代金支払い」 を選択	「税金・料金払い 込み」など を選択
↓	↓	↓	↓	↓	↓
「払込票番号」 を伝える	タッチパネルに 「お客様(決済)番号」 を入力	タッチパネルに 「オンライン決済番号」 を入力	「お支払い受付番号」 を入力	「番号入力画面に 進む」 を選択	収納機関番号 「58171」 を入力
↓	↓	↓	↓	↓	↓
↓	支払い内容 確認	支払い内容 確認	「電話番号」 を入力	「収納番号の右12桁」 を入力	「お客様番号」 を入力
↓	↓	↓	↓	↓	↓
↓	↓	↓	支払い内容 確認	支払い内容 確認	支払い内容 確認
↓	↓	↓	↓	↓	↓
レジで入学検定料を現金で支払う			発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、 入学検定料を現金で支払う 申込券(受付票)発行後は 30分以内にレジにて支払って下さい。		「現金」または 「キャッシュカード」 を選択し支払う
領収書(レシート形式)を必ず受け取る			取扱明細兼領収書を必ず受け取る		利用明細票を 必ず受け取る

入学検定料の免除制度が適用される場合の出願手順

- ・48ページの出願登録の①から⑧に加え、③の際に、入学検定料総合計が「0円」になっていることを確認し、④に替えて、「お支払い方法確認」で「免除」を選択・登録して下さい。

出願書類の郵送

- ・総合型選抜においては、併願する試験区分の出願書類は、一括して郵送して下さい。
- ・出願書類(46ページ参照)を市販の角形2号(240mm×332mm)の封筒を用い、「名古屋外国語大学 入試広報室」まで、「速達・簡易書留」で郵送して下さい。その際、「マイページ」から宛名ラベルを印刷し、**出願する試験区分に○を付け**、封筒表面に貼り付けて下さい。宛名ラベルが印刷できない場合は、宛名ラベルの記載事項を封筒表面に手書きして下さい。
- ・総合型選抜はすべて同一の宛名ラベルとなります。
- ・海外帰国生徒特別選抜、外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜は同一の宛名ラベルとなります。

送付先: 〒470-0197 愛知県日進市岩崎町竹ノ山57 名古屋外国語大学 入試広報室

- ・大学に持参しても、出願書類は受け付けません。
- ・入学検定料の払い込みの際のコンビニエンスストアの領収書(レシート)や銀行・クレジットカードの利用明細票は本人保管です。大学へ郵送する必要はありません。
- ・出願書類の発送時に郵便局から受け取った受領書は、必ず受験票が「マイページ」で公開されるまで各自保管しておいて下さい。

3. 試験日程について(試験・合格発表・入学手続)

試験日・試験日日程等

【総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型】

■試験日

2025年 9月27日(土)

■試験日日程

8時30分～ 9時45分	試験室入室
9時45分～10時00分	諸連絡
●10時00分～11時30分	適性検査
11時30分～12時20分	昼食
12時20分～12時30分	面接等についての諸連絡
●12時30分～	面接

- ・適性検査の遅刻は、30分以内であれば受験可能です。
- ・面接の遅刻は、開始30分後の13時00分まで認められます。

【総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型】

■試験日

2025年 9月28日(日)

■試験日日程

8時30分～ 9時45分	試験室入室
9時45分～10時00分	諸連絡
●10時00分～11時30分	適性検査
11時30分～12時20分	昼食
12時20分～12時30分	面接等についての諸連絡
●12時30分～	面接

- ・適性検査の遅刻は、30分以内であれば受験可能です。
- ・面接の遅刻は、開始30分後の13時00分まで認められます。

【総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型】

■試験日

2025年 9月20日(土)

■試験日日程

8時30分～ 9時45分	試験室入室
9時45分～10時00分	諸連絡
●10時00分～11時00分	適性検査
11時00分～11時50分	昼食
11時50分～12時00分	面接等についての諸連絡
●12時00分～	面接

- ・適性検査の遅刻は、30分以内であれば受験可能です。
- ・面接の遅刻は、開始30分後の12時30分まで認められます。

【総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型】

【総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型】

■試験日

2025年 9月21日(日)

■試験日日程

8時30分～ 9時45分	試験室入室
9時45分～10時00分	諸連絡
●10時00分～11時00分	適性検査Ⅰ
11時00分～11時15分	休憩
11時15分～11時30分	諸連絡
●11時30分～12時00分	適性検査Ⅱ
12時00分～12時50分	昼食
12時50分～13時00分	面接等についての諸連絡
●13時00分～	面接

- ・適性検査Ⅰの遅刻は、30分以内であれば受験可能です。
- ・適性検査Ⅱの遅刻は、15分以内であれば受験可能です。
- ・面接の遅刻は、開始30分後の13時30分まで認められます。

【総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型】

■試験日

2025年 9月21日(日)

■試験日日程

8時30分～ 9時45分	試験室入室
9時45分～10時00分	諸連絡
●10時00分～11時00分	適性検査
11時00分～11時50分	昼食
11時50分～12時00分	面接等についての諸連絡
●12時00分～	面接

- ・適性検査の遅刻は、30分以内であれば受験可能です。
- ・面接の遅刻は、開始30分後の12時30分まで認められます。

【総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜】

■体験授業日

2025年 8月 8日(金)

■体験授業日日程

8時30分～ 9時45分	体験授業教室入室
9時45分～10時00分	諸連絡
●10時00分～11時00分	体験授業①
11時00分～11時10分	休憩
11時10分～11時20分	諸連絡
●11時20分～12時20分	体験授業②
12時20分～12時30分	諸連絡

- ・遅刻は認めていません。

■試験日

2025年 9月21日(日)

■試験日日程

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 8時30分～ 9時45分 | 試験室入室 |
| 9時45分～10時00分 | 諸連絡 |
| ●10時00分～12時30分 | 課題についての口頭試問(体験授業①) |
| 12時30分～13時15分 | 昼食 |
| 13時15分～13時30分 | 諸連絡 |
| ●13時30分～ | 課題についての口頭試問(体験授業②)・面接 |

- ・課題についての口頭試問(体験授業①)の遅刻は、開始30分後の10時30分まで認められます。
- ・課題についての口頭試問(体験授業②)・面接の遅刻は、開始30分後の14時00分まで認められます。

【総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型】

■体験授業日

2025年 9月14日(日)

■体験授業日日程

- | | |
|----------------|----------|
| 8時30分～ 9時45分 | 体験授業教室入室 |
| 9時45分～10時00分 | 諸連絡 |
| ●10時00分～11時00分 | 体験授業① |
| 11時00分～11時10分 | 休憩 |
| 11時10分～11時20分 | 諸連絡 |
| ●11時20分～12時30分 | 体験授業① 課題 |
| 12時30分～12時40分 | 諸連絡・移動 |
| 12時40分～13時20分 | 昼食 |
| 13時20分～13時30分 | 諸連絡 |
| ●13時30分～14時30分 | 体験授業② |
| 14時30分～14時40分 | 休憩 |
| 14時40分～14時50分 | 諸連絡 |
| ●14時50分～16時00分 | 体験授業② 課題 |
| 16時00分～16時10分 | 諸連絡 |

- ・遅刻は認めていません。

■試験日

2025年10月18日(土)

■試験日日程

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 8時30分～ 9時45分 | 試験室入室 |
| 9時45分～10時00分 | 諸連絡 |
| ●10時00分～12時30分 | 課題についての口頭試問(体験授業①) |
| 12時30分～13時15分 | 昼食 |
| 13時15分～13時30分 | 諸連絡 |
| ●13時30分～ | 課題についての口頭試問(体験授業②)・面接 |

- ・課題についての口頭試問(体験授業①)の遅刻は、開始30分後の10時30分まで認められます。
- ・課題についての口頭試問(体験授業②)・面接の遅刻は、開始30分後の14時00分まで認められます。

【海外帰国生徒特別選抜】

【外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜】

■試験日

2025年10月12日(日)

■試験日日程

8時30分～ 9時45分	試験室入室
9時45分～10時00分	諸連絡
●10時00分～11時00分	小論文
11時00分～11時45分	昼食
11時45分～12時00分	諸連絡
●12時00分～13時10分	外国語
13時10分～13時30分	休憩
13時30分～13時40分	面接等についての諸連絡
●13時40分～	面接

- ・外国語・小論文の遅刻は、30分以内であれば受験可能です。
- ・面接の遅刻は、開始30分後の14時10分まで認められます。
- ・外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜において、外国語の受験を免除された者は、13時20分から13時30分までの間に、試験室に再入室をして下さい。

合格発表日および発表方法

試 験 区 分	合格発表日
総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型 総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型 総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型 総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型 総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型 総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型 総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜 総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型 海外帰国生徒特別選抜 外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜	2025年11月1日(土) 10時

- ・上記の合格発表日に、受験者全員に選抜結果をスマートフォン・パソコンを利用した「オンライン合否照会」でお知らせします。「マイページ」の「合否結果」より合格発表日の10時から3日間に限り確認できます。
- ・合格した場合、合格証を「マイページ」の「入学手続」よりダウンロードして下さい。
- ・総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型、総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型、総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型において、第二志望以降の学科・専攻を登録している場合、第一志望学科・専攻の不合格の判定は、すべての志望学科・専攻での判定となります。
- ・このオンライン合否照会の「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続期間経過後の入学手続は一切認めません。
- ・選抜結果の郵送、直接交付ならびに学内での掲示による発表は行いません。

入学手続方法

■第1次入学手続時納付金

入 学 金 200,000円

■第2次入学手続時納付金

授 業 料 435,000円(第1年次1期分)

教育充実費 200,000円(第1年次1期分)

合 計 635,000円

■入学手続締切日

試 験 区 分	入学手続締切日	
	第 1 次	第 2 次
総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型 総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型 総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型 総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型 総合型選抜Ⅲ アジア事情探究型 総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型 総合型選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生選抜 総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型 海外帰国生徒特別選抜 外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜	2025年11月11日(火) 15時まで	2026年1月23日(金) 15時まで

- ・第1次入学手続締切日までに入学金を、第2次入学手続締切日までに第1年次1期分の授業料および教育充実費を納入して下さい。
- ・入学手続については、「マイページ」の「入学手続」から行って下さい。
- ・入学手続の方法については、「入学手続」で公開される「入学手続にあたって」に従って下さい。
- ・総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型の場合、専願制のため、第一志望学科・専攻の合格者は、必ず、入学手続を行って下さい。なお、第二志望以降の学科・専攻の合格者は、その限りではありません。
- ・総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型の場合、専願制のため、合格者は必ず、入学手続を行って下さい。
- ・「誤操作」「見間違い」「未確認」等を理由とした入学手続期間経過後の入学手続は一切認めません。
- ・「大学等における修学の支援に関する法律」(高等教育の修学支援新制度)に基づく、入学金および授業料の減免対象者であっても、所定の入学手続締切日までに全額を納付して下さい。本学に入学後、減免対象者の認定を行った後に、入学金および授業料の減免額を返還します。

入学辞退(入学手続完了者のみ)

- ・入学辞退については、「マイページ」の「入学手続」から行って下さい。
- ・入学辞退の方法については、「入学手続」で公開される「入学手続にあたって」に従って下さい。
- ・期間内に入学辞退の手続を完了した場合に限り、入学手続時に納入された納付金のうち、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費)を返還します。なお、納付金返還申出期日経過後は、いかなる理由があっても返還しません。

■納付金返還申出期日

2026年 3月31日(火) 17時まで

- ・納付金の返還は入学手続完了者に限ります。(第1次入学手続のみ手続した方は該当しません。)
- ・総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型の場合、専願制のため、第一志望学科・専攻の合格者は、入学辞退が認められません。ただし、第二志望以降の学科・専攻の合格者は、入学辞退が認められます。
- ・総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型の場合、専願制のため、合格者の入学辞退は認められません。

入学手続時納付金の振替

- ・合格発表日(追加合格を含む)の関係で、先に第2次入学手続まで完了した学科・専攻への入学を辞退し、他の学科・専攻へ入学する場合は、既に納入を完了した入学手続時納付金を入学する学科・専攻へ振替することができます。
- ・入学手続時納付金の振替については、「マイページ」の「入学手続」から行って下さい。
- ・入学手続時納付金の振替方法については、「入学手続」で公開される「入学手続にあたって」に従って下さい。
- ・総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型の場合、専願制のため、第一志望学科・専攻の合格者は、入学手続時納付金の振替が認められません。ただし、第二志望以降の学科・専攻の合格者は、入学手続時納付金の振替が認められます。
- ・総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型の場合、専願制のため、合格者は入学手続時納付金の振替が認められません。

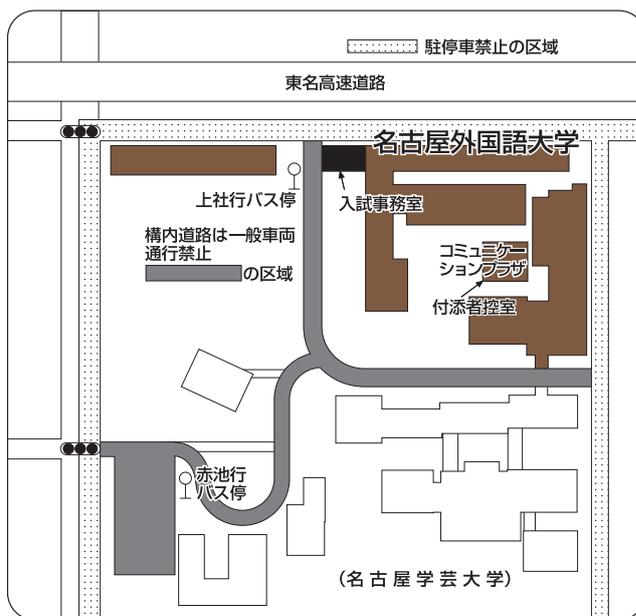
入学前教育

総合型選抜、海外帰国生徒特別選抜、外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜で入学手続を行った入学予定者を対象に、入学前教育を実施します。詳細については、「マイページ」の「入学手続」で公開される各学科・専攻からの案内で確認して下さい。

- ・総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型・総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型・総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型に出願した場合、第一志望の学科・専攻に付した受験番号(受験票見本A面①)が記載されています。
- ・総合型選抜Ⅰ 英語等有資格型・総合型選抜Ⅱ 国際社会志向型に出願した場合、受験票見本のC面②の欄には、試験日当日の受験番号等を含め、志望順にすべての「受験番号」「志望学部・学科・専攻」が記載されています。
- ・総合型選抜Ⅲ 世界人材志向型に出願した場合、受験票見本のC面②の欄の記載はありません。受験票のA面に「第一志望学部・学科」のみが記載されています。

試験会場・体験授業会場

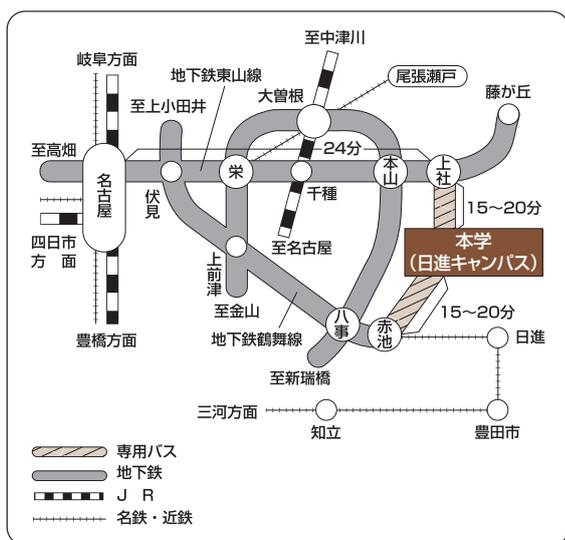
■試験会場・体験授業会場 本学(日進キャンパス)



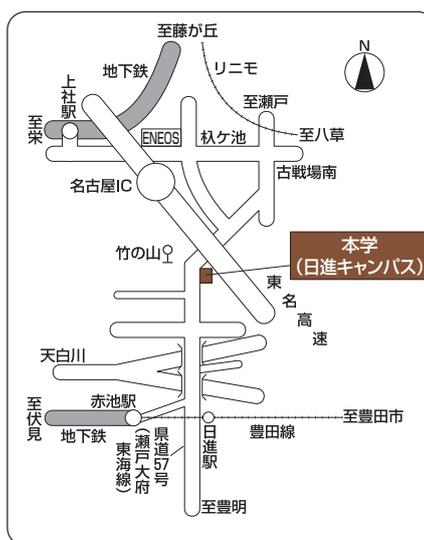
■試験会場・体験授業会場への交通機関

(1) 試験会場・体験授業会場への交通機関は、下図の案内の通りです。

交通案内図



付近図



(2) 専用バス

・試験日・体験授業日当日は、地下鉄東山線「上社」駅および地下鉄鶴舞線「赤池」駅から本学専用バスを受験者用として下表の通り運行します。(当日の専用バスは受験票を提示することにより、付添者を含め利用できます。)

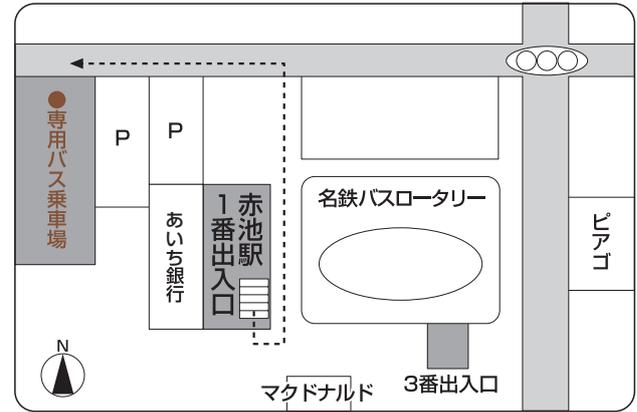
ただし、途中乗車はできませんので、注意して下さい。

受験者用専用バス乗車場

・地下鉄東山線「上社」駅 北側バスターミナル1番乗車場



・地下鉄鶴舞線「赤池」駅 1番出入口北西側



受験者用専用バス時刻表

試験日・体験授業日

「上社」発車時刻			
時	分		
8	30	40	50
9	00	10	20

「赤池」発車時刻			
時	分		
8	25	40	
9	00	20	

(3) その他

- ・帰宅用の大学(日進キャンパス)発「上社」駅行および「赤池」駅行の専用バスの発車時刻・乗車場所は、試験日・体験授業日当日に連絡します。
- ・愛知高速交通(リニモ) 東部丘陵線「長久手古戦場」駅から本学(日進キャンパス)への名鉄シャトルバス(有料)は運行されていますが、できる限り、本学専用バスを利用するようにして下さい。名鉄シャトルバスの運行日程等については、本学ホームページで確認して下さい。
- ・受験者用駐車場は用意できませんので、必ず専用バスを利用して下さい。
- ・受験者送迎のための自家用車およびタクシーは学内に入構できません。待ち合わせは、学外(「上社」駅ならびに「赤池」駅等)で行って下さい。大学(日進キャンパス)周辺の道路は駐停車禁止ですので、注意して下さい。

公共交通機関において、事故等により不通区間が生じる場合がありますので、必ず交通情報を確認するとともに、時間に余裕をもって会場へ向かうようにして下さい。

試験会場・体験授業会場の下見等

- ・前日は校舎内に立ち入ることはできません。試験室等の位置の確認にとどめておいて下さい。
- ・受験票を提示することにより、付添者を含め、専用バスを利用することができます。

試験会場への入退場

- ・試験会場は8時30分開場です。
- ・試験室には試験・面接・課題についての口頭試問の開始20分前までに入室して下さい。
- ・試験・面接・課題についての口頭試問の開始前には、出席確認、顔写真の照合を行いますので静粛に待機して下さい。
- ・遅刻は試験・面接・課題についての口頭試問の開始後30分まで認められます。総合型選抜Ⅲ グローバル・フランス人材志向型の適性検査Ⅱと総合型選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型の適性検査Ⅱについては、試験の開始後15分まで認められます。なお、試験時間の延長は認められません。
- ・試験時間途中の退場は原則として認めていません。
- ・休憩時間および昼食時間は、できる限り、試験会場から出ないようにして下さい。

体験授業会場への入退場

- ・体験授業会場は8時30分開場です。
- ・体験授業の開始20分前までには入室して下さい。
- ・体験授業の開始前には、出席確認、顔写真の照合を行いますので静粛に待機して下さい。
- ・体験授業の遅刻は認めていません。ただし、公共交通機関の事故等により、体験授業開始に間に合わない場合は、本学入試広報室まで連絡をして下さい。
- ・休憩時間および昼食時間は、できる限り、体験授業会場から出ないようにして下さい。

試験日当日の注意

- ・受験票は必ず持参し、監督者が見やすいように、座席票の下に置いて下さい。
 - ・解答には必ずHBまたはBの黒鉛筆を使用して下さい。
 - ・試験室では試験問題の内容に関する質問には一切答えられません。
 - ・試験室には時計がありませんので、各自用意して下さい。
 - ・辞書、電卓、翻訳機、ウェアラブル端末等の電子機器類の試験室への持ち込みはできません。
 - ・試験中の耳栓の使用は認められません。
 - ・下敷や上履きは持参する必要はありません。
 - ・試験会場内は禁煙です。
 - ・試験中に用便や身体具合が悪くなったときは、監督者に申し出て下さい。ただし、一時退出が認められても、試験時間の延長は認められません。
 - ・試験日当日の天候の悪化、公共交通機関の事故等、不測の事態に備え、時間に余裕をもって試験会場へ向かうようにして下さい。
- 特に、新幹線等の利用による遠距離からの受験者はあらかじめ宿泊場所を決めておく等して下さい。

体験授業日当日の注意

- ・受験票は必ず持参し、座席票の下に置いて下さい。
- ・辞書、電卓、翻訳機、ウェアラブル端末等の電子機器類の教室への持ち込みはできません。ただし、総合型選抜Ⅳ 高大接続・体験授業型の学部 of 英語に関する授業ならびに課題においては、英和辞書(電子辞書不可)の持ち込みは可能です。
- ・上履きは持参する必要はありません。
- ・体験授業会場は禁煙です。
- ・授業中に用便や身体の具合が悪くなったときは申し出て下さい。
- ・体験授業日当日の天候の悪化、公共交通機関の事故等、不測の事態に備え、時間に余裕をもって体験授業会場へ向かうようにして下さい。
特に、新幹線等の利用による遠距離からの受講の場合、あらかじめ宿泊場所を決めておく等して下さい。

食堂

- ・試験日・体験授業日当日、食堂は営業しませんので、各自昼食を持参して下さい。

5. 学費・委託徴収費

学費・委託徴収費

■第1年次

①学費 (単位:円)

	1 期	2 期
入 学 金	200,000	—
授 業 料	435,000	435,000
教育充実費	200,000	200,000
合 計	835,000	635,000

②委託徴収費 (単位:円)

	1 期	2 期
学生会費	5,000	4,000
後援会費	10,000	—
合 計	15,000	4,000

■第2年次

①学費 (単位:円)

	1 期	2 期
授 業 料	435,000	435,000
教育充実費	200,000	200,000
合 計	635,000	635,000

②委託徴収費 (単位:円)

	1 期	2 期
学生会費	4,000	4,000
後援会費	10,000	—
合 計	14,000	4,000

③教職課程履修費

2 期 20,000円

■第3年次

①学費 (単位:円)

	1 期	2 期
授 業 料	435,000	435,000
教育充実費	200,000	200,000
合 計	635,000	635,000

②委託徴収費 (単位:円)

	1 期	2 期
学生会費	4,000	4,000
後援会費	10,000	—
合 計	14,000	4,000

■第4年次

①学費 (単位:円)

	1 期	2 期
授 業 料	435,000	435,000
教育充実費	200,000	200,000
合 計	635,000	635,000

②委託徴収費 (単位:円)

	1 期	2 期
学生会費	4,000	4,000
後援会費	10,000	—
合 計	14,000	4,000

③教育実習費

1 期 25,000円

- ・第1年次1期分の学費(入学金、授業料、教育充実費)については、入学手続き時に納入して下さい。
- ・入学後は、授業料、教育充実費、教職課程履修費・教育実習費および諸会費は、すべて三菱UFJ銀行もしくはゆうちょ銀行からの引き落とし扱い(キャッシュレスシステム)となっています。このため入学までに三菱UFJ銀行もしくはゆうちょ銀行の口座を開設(既に口座のある場合は必要ありません)して下さい。これにより、第1年次1期の諸会費以降、指定口座からの引き落としとなります。
- ・授業料、教育充実費、諸会費等の詳細については、「マイページ」の「入学手続き」で公開される「入学手続きにあたって」で連絡をします。

専用バスについて

- ・本学には、地下鉄東山線「上社」駅および地下鉄鶴舞線「赤池」駅と大学(日進キャンパス)間を約15分で結ぶ専用バスが運行されています。その利用に関する費用の詳細については、「マイページ」の「入学手続き」で公開される「入学手続きにあたって」で連絡をします。

6. 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

外国語学部

・本学では、グローバル人材の養成に向けて、世界を舞台に活躍できる豊かな個性と人間味に溢れ、国際感覚を身につけた人材を育てることを目標にしています。そのため、4年間を通じた教育課程の中で、真の国際人に必要な豊かな教養、高い専門性、高度な外国語運用能力とともに、多言語・多文化に関わる深い理解および人間的共感力・国際感覚を身につけるように教育を行います。

外国語学部では、幅広く豊かな教養を礎に、英語圏、フランス語圏、中国語圏を中心とする地域の言語・文化・社会についての高い専門的知識と高度な外国語運用能力を身につけ、広く多言語・多文化社会への豊かな共感能力と国際感覚に優れた国際的教養人を育成します。

・その教育を受けるためには、国際人になるための意欲・関心、外国語を学ぶ強い意志が必要ですが、学修の基礎となる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」などの基礎的な能力・資質も必要です。外国語学部では、英米語学科で英語を主専攻として学び、フランス語学科・中国語学科では英語を副専攻語として学びますが、英語を主専攻とする学科はもとより、副専攻語とする学科でも、英語力は学びの最も重要な基礎力です。そのため、「英語」はいずれの学科の入学試験においても必修科目としています。また、外国語を学修する上でその基礎となる国語力は欠かせないもので、さらに、外国語の修得を深化させていくためには、幅広い分野についての基礎学力も大変重要です。従って、外国語学部のいずれの学科においても、専攻する言語は異なる場合があっても、共通の入学試験を採用しており、「英語」の能力が高い者を選抜することを重視しつつ、「国語」などの他教科の基礎学力についても充分配慮して、入学者選抜を実施します。

■選抜方法

【一般選抜】

英語・国語を中心とする個別学力検査ならびに共通テストの利用、また、その両者を組み合わせることで、教科・科目の学修能力を多面的・総合的に評価する試験

・前期A方式、前期M3方式、前期M2方式、前期共通テストプラス方式、共通テスト利用前期(3教科・5教科)・後期(2教科)、後期の各試験

【学校推薦型選抜】

推薦基準(学習成績の状況<全体・外国語>、取得資格など)による出願資格を満たす者を対象に、調査書(一般公募、指定校)・適性検査(一般公募)・面接(指定校)による選抜

・一般公募、指定校の選抜方式

【総合型選抜・特別選抜】

資格取得、言語・異文化・国際社会への関心、海外での学修歴を有する者などを対象とし、適性検査(複数教科を統合した総合問題を含む)・小論文・面接などを組み合わせ、評価する選抜

・英語等有資格型、国際社会志向型、グローバル・フランス人材志向型(フランス語学科)、アジア事情探究型(中国語学科)、高大接続・体験授業型、海外帰国生徒特別選抜、外国人留学生特別選抜などの選抜方式

・そこで、次のような人の受験を期待します。

- ・学ぶ意志と意欲をもち、そのために必要な英語力・国語力などの基礎学力がある人
- ・言葉(外国語・日本語)への強い関心がある人
- ・言葉を通して人への関心、グローバル社会に関心がある人
- ・外国語に関わる言語・文化・社会について高度な知識を身につけたい人
- ・外国語の高度なコミュニケーション能力を身につけたい人
- ・異なる文化や価値観に共感し、意思伝達ができる国際感覚を身につけたい人

学ぼうとする意欲、人へのやさしさ、社会への参加意識をもって入学して欲しいと思います。

世界教養学部

・本学では、グローバル人材の養成に向けて、世界を舞台に活躍できる豊かな個性と人間味に溢れ、国際感覚を身につけた人材を育てることを目標にしています。そのため、4年間を通した教育課程の中で、真の国際人に必要な豊かな教養、高い専門性、高度な外国語運用能力とともに、多言語・多文化に関わる深い理解および人間的共感力・国際感覚を身につけるように教育を行います。

世界教養学部では、世界と日本の双方に関わる豊かな教養を礎に、世界と日本の言語・文化・歴史・社会に関する高い専門性と高度な言語運用能力を身につけ、鋭利な批判的能力と豊かな共感能力、さらには高いコミュニケーション能力の裏付けをもつ国際感覚を備えたグローバル教養人を育成します。

・その教育を受けるためには、国際人になるための意欲・関心、外国語を学ぶ意志が必要ですが、学修の基礎となる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」などの基礎的な能力・資質も必要です。世界教養学部では、世界教養学科で英語を主専攻として、国際日本学科で英語を副専攻語として学びますが、英語を主専攻とする学科はもとより、副専攻語とする学科でも、英語力は学びの最も重要な基礎力です。そのため、「英語」はいずれの学科の入学試験においても必修科目としています。他方、日本語を主専攻語とする国際日本学科はもとより、世界教養学科においても外国語学修の基礎となる国語力は欠かせません。さらに、これらの学修を深化させていくためには、幅広い分野についての基礎学力が大変重要です。従って、世界教養学部を構成する両学科とも、専攻する言語は異なる場合があっても、共通の入学試験を採用しており、「英語」の能力が高い者を選抜することを重視しつつ、「国語」などの他教科の基礎学力についても充分配慮して、入学者選抜を実施します。

■選抜方法

【一般選抜】

英語・国語を中心とする個別学力検査ならびに共通テストの利用、また、その両者を組み合わせることで、教科・科目の学修能力を多面的・総合的に評価する試験

・前期A方式、前期M3方式、前期M2方式、前期共通テストプラス方式、共通テスト利用前期(3教科・5教科)・後期(2教科)、後期の各試験

【学校推薦型選抜】

推薦基準(学習成績の状況<全体・外国語>、取得資格など)による出願資格を満たす者を対象に、調査書(一般公募、指定校)・適性検査(一般公募)・面接(指定校)による選抜

・一般公募、指定校の選抜方式

【総合型選抜・特別選抜】

資格取得、言語・異文化・国際社会への関心、海外での学修歴を有する者などを対象とし、適性検査(複数教科を統合した総合問題を含む)・小論文・面接などを組み合わせ、評価する選抜

・英語等有資格型、国際社会志向型、世界人材志向型(世界教養学科)、発信コミュニケーション型(国際日本学科)、高大接続・体験授業型、海外帰国生徒特別選抜、外国人留学生特別選抜などの選抜方式

・そこで、次のような人の受験を期待します。

- ・学ぶ意志と意欲をもち、そのために必要な英語力・国語力などの基礎学力がある人
- ・言葉(外国語・日本語)への強い関心がある人
- ・言葉を通して人への関心、グローバル社会に関心がある人
- ・日本および世界諸地域の言語・文化・歴史・社会について豊かな教養を身につけたい人
- ・日本語および英語の高度なコミュニケーション能力を身につけたい人
- ・豊かな人間性・共感能力、国際感覚を身につけ、グローバル社会で活躍したい人

学ぼうとする意欲、人へのやさしさ、社会への参加意識をもって入学して欲しいと思います。

現代国際学部

・本学では、グローバル人材の養成に向けて、世界を舞台に活躍できる豊かな個性と人間味に溢れ、国際感覚を身につけた人材を育てることを目標としています。そのため、4年間を通じた教育課程の中で、真の国際人に必要な豊かな教養、高い専門性、高度な外国語運用能力とともに、多言語・多文化に関わる深い理解および人間的共感力・国際感覚を身につけるように教育を行います。

現代国際学部では、幅広く豊かな教養を礎に、キャリアに関わる高い専門的知識、高度な英語運用能力を身につけ、現代社会に関する先鋭な問題意識と豊かな共感能力、そして鋭利な国際感覚をもった国際的職業人を育成します。

・その教育を受けるためには、国際人になるための意欲・関心、そしてその基盤となる外国語を学ぶ意志が必要ですが、学修の基礎となる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」などの基礎的な能力・資質も必要です。現代国際学部では、現代英語学科・国際教養学科・グローバルビジネス学科・グローバル共生学科のいずれの学科でも、英語力は学びの最も重要な基礎力ですので、英語を主専攻として学びます。そのため、「英語」はいずれの学科の入学試験においても必修科目としています。また、外国語を学修する上でその基礎となる国語力は欠かせないもので、さらに、外国語の修得を深化させていくためには、幅広い分野についての基礎学力も大変重要です。従って、現代国際学部のいずれの学科においても、共通の入学試験を採用しており、「英語」の能力が高い者を選抜することを重視しつつ、「国語」などの他教科の基礎学力についても充分配慮して、入学者選抜を実施します。

■選抜方法

【一般選抜】

英語・国語を中心とする個別学力検査ならびに共通テストの利用、また、その両者を組み合わせることで、教科・科目の学修能力を多面的・総合的に評価する試験

- ・前期A方式、前期M3方式、前期M2方式、前期共通テストプラス方式、共通テスト利用前期(3教科・5教科)・後期(2教科)、後期の各試験

【学校推薦型選抜】

推薦基準(学習成績の状況<全体・外国語>、取得資格など)による出願資格を満たす者を対象に、調査書(一般公募、指定校)・適性検査(一般公募)・面接(指定校)による選抜

- ・一般公募、指定校の選抜方式

【総合型選抜・特別選抜】

資格取得、言語・異文化・国際社会への関心、海外での学修歴を有する者などを対象とし、適性検査(複数教科を統合した総合問題を含む)・小論文・面接などを組み合わせ、評価する選抜

- ・英語等有資格型、国際社会志向型、専門学科・総合学科卒業生選抜(グローバルビジネス学科)、世界人材志向型(グローバル共生学科)、高大接続・体験授業型、海外帰国生徒特別選抜、外国にルーツを持つ生徒対象特別選抜(グローバル共生学科)、外国人留学生特別選抜などの選抜方式

・そこで、次のような人の受験を期待します。

- ・学ぶ意志と意欲をもち、そのために必要な英語力・国語力などの基礎学力がある人
- ・言葉(外国語・日本語)への強い関心がある人
- ・英語を職業に関係づけて学びたい人
- ・各種キャリアに係る高度な教養と英語力を身につけたい人
- ・各種キャリアに係る高度な知識とスキルを身につけたい人
- ・多文化共生について学び、共生社会の創造に関わりたい人
- ・高度な英語力とキャリアスキルを統合し、グローバル社会で活躍したい人

学ぼうとする意欲、人へのやさしさ、社会への参加意識をもって入学して欲しいと思います。

個人情報の取り扱いについて

名古屋外国語大学（以下本学）は、個人情報保護に関連する法令を遵守します。また、収集した個人情報は、厳格に管理します。

・利用目的について

出願にあたって提出された氏名、住所、その他の個人情報は、本学において、①出願・選抜・入学手続、②学事に関する管理、連絡および手続、③学生生活全般に関する管理、連絡および手続、④学内の施設・設備利用に関する管理、連絡および手続、⑤本人および保証人宛に送付する各種書類の発送、その他の連絡、⑥個人を特定しない形式での統計資料作成と、これらに付随する事項を行うために利用します。

・第三者への個人情報の提供について

取得した個人情報を本人の同意なく第三者に提供することはありません。ただし、個人情報の保護に関する法律の定めるところにより、提供すべき義務を負う場合には、本人の同意を得ることなく個人情報を提供することがあります。

〈問い合わせ先〉

名古屋外国語大学 入試広報室

〒470-0197 愛知県日進市岩崎町竹ノ山57

TEL : 0561-75-1748 FAX : 0561-75-2095 URL : <https://www.nufs.ac.jp/>

名古屋外国語大学 入試広報室

<https://www.nufs.ac.jp/>

〒470-0197 愛知県日進市岩崎町竹ノ山57

TEL 0561-75-1748 (直通)